



設定説明書

IP ホーンスピーカー

IP-A1SC15

Status	
Terminal Name	IP-A1SC15
Firmware Version	1.2.8
IP Address	192.168.14.1
MAC Address	00-05-F9-FF-A6-E4
Status	Idle
Speaker Volume	31 (-30dB)
SIP User ID	
SIP Registration Status	Unregistered

このたびは、TOA IP ホーンスピーカーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの設定説明書をお読みにになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

目次

設定概要	4
システム要件	4
接続のしかた	5
接続の準備	5
接続のしかた	5
設定画面の切り換えかた	6
各画面の内容	6
ログアウトのしかた	7
ステータス画面の表示	8
ネットワーク設定画面	9
各部の表示内容	9
設定・変更内容の保存のしかた	10
SIP 設定画面	11
各部の表示内容	11
設定・変更内容の保存のしかた	13
VMS 放送設定画面	14
各部の表示内容	14
設定・変更内容の保存のしかた	15
マルチキャスト設定画面	16
各部の表示内容	16
設定・変更内容の保存のしかた	17
オーディオ設定画面	18
各部の表示内容	18
設定・変更内容の保存のしかた	19
音量設定機能の概念図	19
メディア設定画面	20
各部の表示内容	20
音源ファイルのアップロードのしかた	21
音源ファイルのダウンロードのしかた	21
音源ファイルの削除のしかた	22
パターン登録画面	23
各部の表示内容	23
放送テストのしかた	24
設定・変更内容の保存のしかた	25

イベント設定画面	26
各部の表示内容	26
設定・変更内容の保存のしかた	27
放送優先度設定画面	28
各部の表示内容	28
設定・変更内容の保存のしかた	30
ユーザー設定画面	31
各部の表示内容	31
設定・変更内容の保存のしかた	32
メンテナンス画面	33
各部の表示内容	33
設定・音源ダウンロードのしかた	34
設定・音源アップロードのしかた	35
設定初期化のしかた	36
工場出荷時の設定に戻す	37
ファームウェア更新のしかた	38
再起動のしかた	39
状態表示灯の動作のしかた	40
IP 設定ツール	41
使用する前に	41
IP 設定ツールの起動のしかた	41
設定のしかた	42
ユーザー認証のしかた	44
ネットワーク設定のしかた	44
IP-A1SC15 に設定ファイルをアップロードする	47
IP-A1SC15 から設定ファイルをダウンロードする	48
ファームウェアをアップデートする	49
再起動する	50
使用可能な文字	51
名称、認証 ID、パスワードに使用可能な文字	51
ファイル名に使用可能な文字	52

設定概要

パソコンを使用して、ブラウザ*から IP ホーンスピーカー IP-A1SC15（以下、本機）に接続し、ネットワーク経由で以下の設定、表示などを行うことができます。

* 推奨ブラウザについては、下記「システム要件」をお読みください。

- ・ステータス表示
- ・ネットワーク設定
- ・SIP 設定
- ・VMS 放送設定
- ・マルチキャスト設定
- ・オーディオ設定
- ・メディア設定
- ・パターン設定
- ・イベント設定
- ・優先放送設定
- ・ユーザー設定
- ・メンテナンス

システム要件

パソコンの推奨動作環境は下記のとおりです。

OS	Windows 10 Pro (64bit) Windows 10 Home (64bit)
ブラウザ	Microsoft Edge Google Chrome

※ Windows および Microsoft Edge は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

※ Google Chrome は米国 Google LLC の米国およびその他の国における商標です。

接続のしかた

■ 接続の準備

本機の工場出荷時の設定は次のとおりです。

ユーザー名 : admin
パスワード : guest
IP アドレス : 192.168.14.1
サブネットマスク : 255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ : 192.168.14.254

本機に接続して設定を変更する前に、お使いのパソコンのネットワーク設定を、本機の設定と合わせる必要があります。また、同一ネットワーク内で、IP アドレスが重複しないようにしてください。

例えば、本機の IP アドレスが 192.168.14.1 になっている場合は、同じ番号にならないよう、お使いのパソコンの IP アドレスの設定を 192.168.14.10 に設定してください。

■ 接続のしかた

ご注意

- 同時に複数のパソコンから接続しないでください。
- 同時に複数のブラウザまたはタブから接続しないでください。

1 本機と設定に使用するパソコンをネットワークに接続する。

2 パソコンでブラウザを起動し、アドレス欄に「本機の IP アドレス」を入力する。

例：192.168.14.1

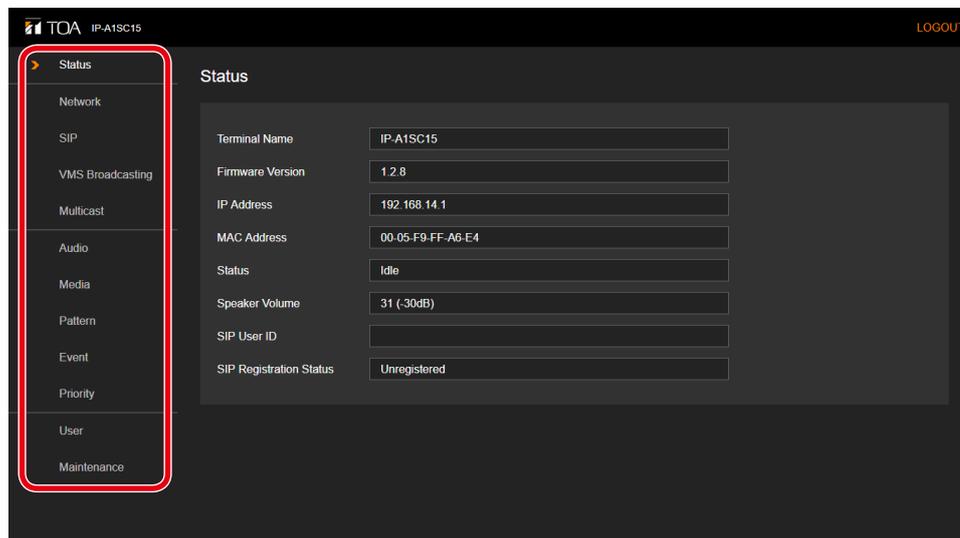
ログイン画面が表示されます。

工場出荷時の IP アドレスは、「192.168.14.1」に設定されています。

3 ユーザー名とパスワードを入力してログインボタンをクリックする。

ステータス画面が表示されます。

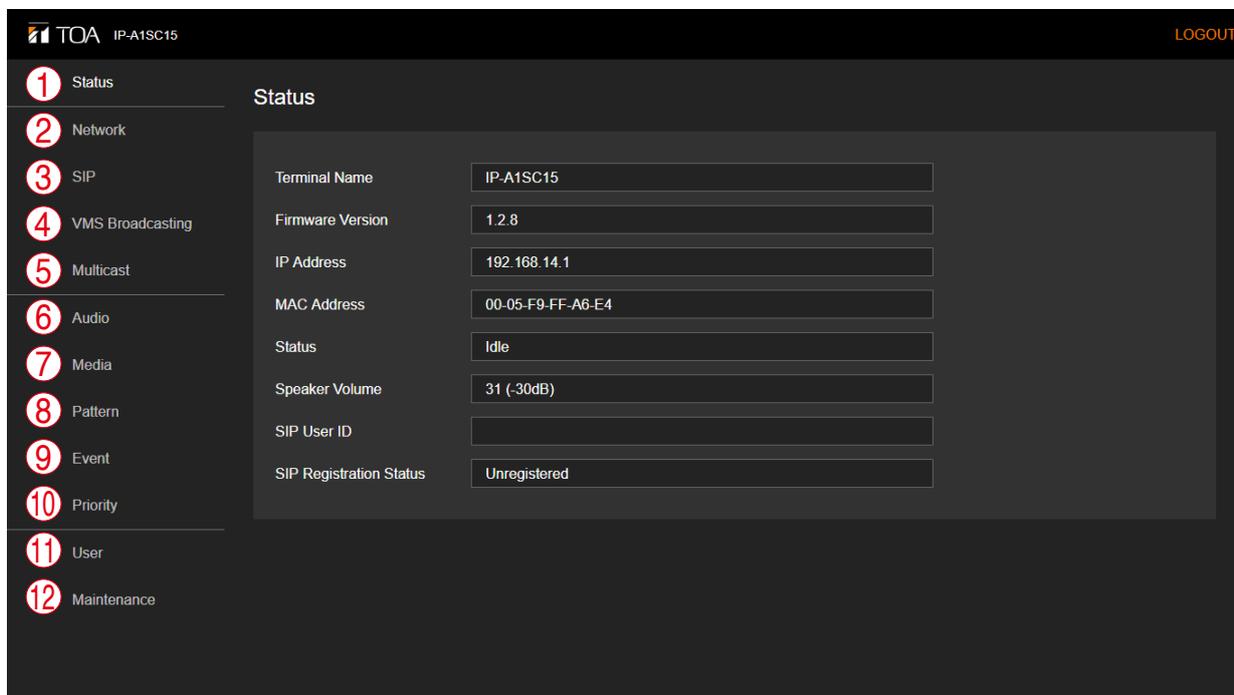
ブラウザ画面の左に並んでいる各機能の名前をクリックして画面を切り換え、各画面で必要な設定を行います。



設定画面の切り換えかた

画面左に並んでいる各機能の名前をクリックして画面を切り換え、各画面で必要な設定を行います。

■ 各画面の内容



	名称	内容	参照ページ
①	ステータス画面 (Status)	現在のファームウェアバージョンやネットワーク設定、音量設定などの確認	P. 8
②	ネットワーク設定画面 (Network)	IP アドレスなどのネットワークアドレスの設定	P. 9
③	SIP 設定画面 (SIP)	SIP 接続の有効/無効、SIP サーバーアドレス、認証情報、オーディオコーデックの設定	P. 11
④	VMS 放送設定画面 (VMS Broadcasting)	VMS 接続の有効/無効や認証情報の設定	P. 14
⑤	マルチキャスト設定画面 (Multicast)	マルチキャスト受信の有効/無効、マルチキャストポート、オーディオコーデックの設定	P. 16
⑥	オーディオ設定画面 (Audio)	スピーカー音量や放送種別ごとの入力音量の設定	P. 18
⑦	メディア設定画面 (Media)	メッセージなどの音源ファイルを内蔵メモリーに登録/削除	P. 20
⑧	パターン登録画面 (Pattern)	イベントに連動させる音源再生をパターンとして登録	P. 23
⑨	イベント設定画面 (Event)	制御入力に連動する動作、制御出力に連動させる動作の設定	P. 26
⑩	放送優先度設定画面 (Priority)	SIP 放送/VMS 放送/マルチキャスト放送/内蔵音源放送の各機能の優先度の設定	P. 28
⑪	ユーザー設定画面 (User)	ユーザー名とパスワードの変更	P. 31
⑫	メンテナンス画面 (Maintenance)	設定のバックアップ/復元、初期化、ファームウェア更新、ハードウェア再起動	P. 33

ご注意

各画面（ステータス画面、メディア設定画面、メンテナンス画面を除く）で内容を設定・変更した後に保存ボタンをクリックしないで画面を切り換えようとする、右の画面が表示されます。

- 設定内容を保存する場合
NO ボタンをクリックし、各画面で保存ボタンをクリックしてから

Do you want to discard the changes?
Press YES to discard the changes at this page.
Press NO and SAVE to save them.

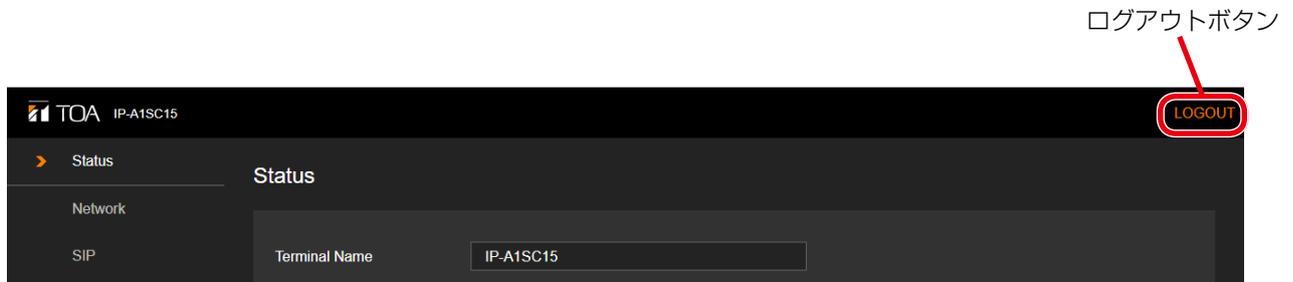
NO

YES

画面を切り換えてください。

- 設定内容を保存しない場合
YES ボタンをクリックすると、設定した内容が保存されずに別の画面に切り換わります。

■ ログアウトのしかた

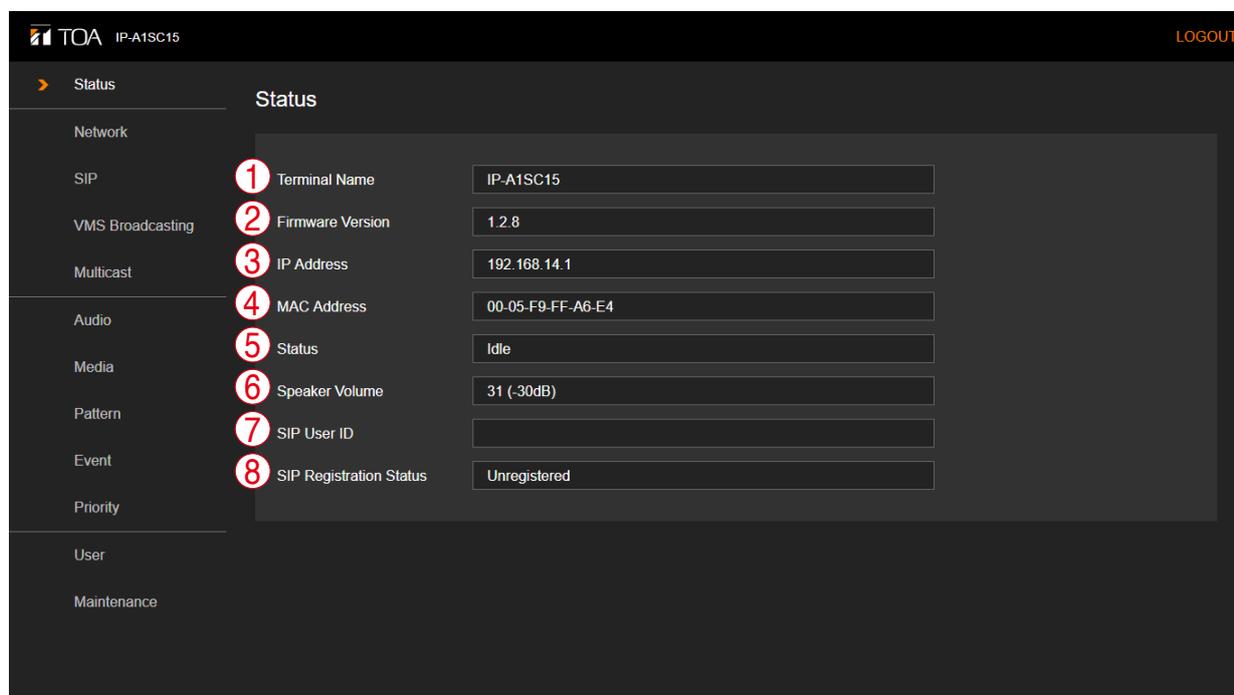


本機の設定の確認や変更が完了した後に接続を切断するときは、ログアウトボタンをクリックしてください。ログアウトすると、ログイン画面が表示されます。

ステータス画面の表示

現在の本機の主要な設定内容などを表示します。

このページは表示のみですので、このページでは内容の変更は行えません。

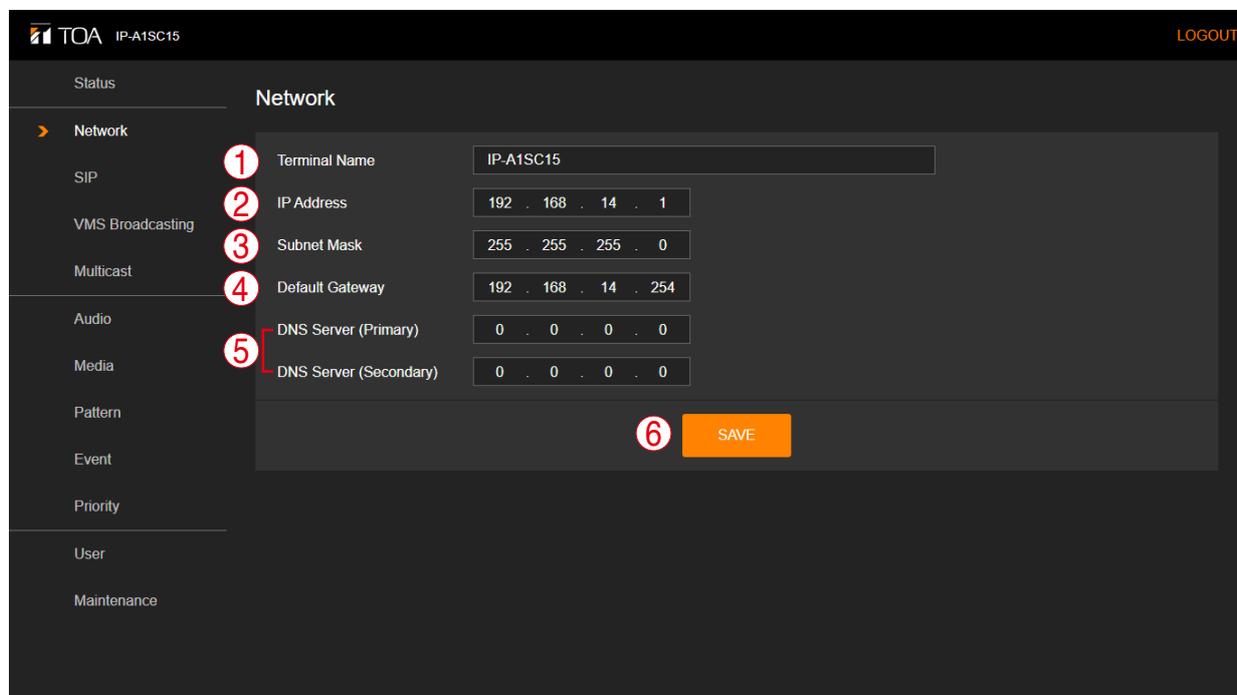


項目	内容
① 端末名称 (Terminal Name)	ネットワーク設定画面 (P. 9) で設定した機器名称が表示されます。
② ファームウェアバージョン (Firmware Version)	本機のファームウェアバージョンが表示されます。 (P. 49 「ファームウェアをアップデートする」)
③ IP アドレス (IP Address)	ネットワーク設定画面 (P. 9) で設定した IP アドレスが表示されます。
④ MAC アドレス (MAC Address)	本機の MAC アドレスが表示されます。
⑤ 動作状態 (Status)	本機の動作状態を表示します。 Idle : 待機中 SIP Calling : SIP 発呼中 SIP : SIP 放送中 VMS Broadcasting : VMS 放送中 Multicast 1 ~ 10 : マルチキャスト 1 ~ 10 放送中 Pattern 1 ~ 20 (xxxxxxx) * : 内蔵音源 1 ~ 20 放送中 * () 内には音源ファイル名が表示されます。
⑥ スピーカー音量 (Speaker Volume)	オーディオ設定画面 (P. 18) で設定したスピーカー音量が表示されます。
⑦ SIP ユーザー ID (SIP User ID)	SIP サーバーに登録するときの本機の名称が表示されます。 (P. 11 「SIP 設定画面」)
⑧ SIP 登録状態 (SIP Registration Status)	SIP サーバーに登録するときの本機の登録状態が表示されます。 (P. 11 「SIP 設定画面」) Registered : 登録成功 Registration Failed : 登録失敗 Registering : 登録中 Unregistered : 登録無効

ネットワーク設定画面

本機のネットワーク関連の設定を行います。

■ 各部の表示内容



	項目	内容
①	端末名称 (Terminal Name)	本機の端末名称を設定します。 初期設定：IP-A1SC15 <input type="text" value="メモ"/> ● 使用可能な文字については P. 51 「使用可能な文字」をお読みください。 ● 使用できる最大文字数は 31 文字です。
②	IP アドレス (IP Address)	本機の IP アドレスを設定します。 初期設定：192.168.14.1
③	サブネットマスク (Subnet Mask)	本機のサブネットマスクを設定します。 初期設定：255.255.255.0
④	デフォルトゲートウェイ (Default Gateway)	本機のデフォルトゲートウェイを設定します。 初期設定：192.168.14.254
⑤	DNS サーバー (DNS Server)	DNS サーバーのアドレスを設定します。プライマリ DNS サーバーとセカンダリ DNS サーバーを設定することができます。 初期設定：0.0.0.0 (無効)
⑥	保存ボタン (Save)	設定・変更した内容を保存するときにクリックします。 ( P. 10 「設定・変更内容の保存のしかた」)

■ 設定・変更内容の保存のしかた

すべての設定・変更が完了したら、内容を保存します。

1 保存ボタンをクリックする。

「変更内容は再起動後に反映されます」という確認ダイアログが表示されます。

2 OK ボタンをクリックする。

で注意

この画面で設定・変更した内容は、再起動しないと有効となりません。
再起動するためには、メンテナンス画面の再起動ボタンをクリックしてください。(👁️ P. 39 「再起動のしかた」)

SIP 設定画面

SIP 接続に関連する設定を行います。

■ 各部の表示内容

TOA IP-A1SC15 LOGOUT

Status

Network

SIP

1 SIP Account Active OFF Unregistered

VMS Broadcasting

2 SIP Server Address

Multicast

3 SIP Server Port 5060

4 Registration Expiry 1800 s

Audio

5 User ID

Media

6 Display Name IP-A1SC15

Pattern

7 Password

Event

8 Authentication ID

Priority

User

Maintenance

Common Setting

9 Audio Codec

Disable Enable

10 Ring Time Limit 25 s

11 Call Time Limit 3600 s

12 SAVE

項目	内容
① SIP アカウント (SIP Account Active)	スイッチをクリックして、SIP アカウントの有効・無効を切り換えます。 ON : SIP アカウントは有効となり、SIP サーバーへ登録されます。 OFF : SIP アカウントは無効となり、SIP サーバーへ登録されません。 SIP サーバーへの登録状態が、右側に表示されます。 Registered : 登録成功 Registration Failed : 登録失敗 Registering : 登録中 Unregistered : 登録無効
② SIP サーバーアドレス* (SIP Server Address)	SIP サーバーのアドレスを設定します。IP アドレスまたはドメイン名を設定することができます。 最大入力文字数 : 253 (ラベル文字数は 63 以下) 初期設定 : 空欄
③ SIP サーバーポート (SIP Server Port)	SIP サーバーと通信するためのポート番号を設定します。 設定範囲 : 0 ~ 65535 初期設定 : 5060

	項目	内容
④	登録有効期限 (Registration Expiry)	本機が SIP サーバーに登録をリクエストするときの有効期限を設定します。SIP サーバー側に設定されている登録有効期限と同じ値を設定してください。(単位：秒) 設定範囲：60 ～ 7200 初期設定：1800
⑤	ユーザー ID* (User ID)	SIP サーバーに登録するときの本機の名称を設定します。 初期設定：空欄
⑥	表示名称* (Display Name)	SIP サーバーに登録するときの本機の名称を設定します。表示名称は、ユーザー ID (4) と同じでも構いません。 初期設定：IP-A1SC15
⑦	パスワード* (Password)	本機を SIP サーバーに登録するためのパスワードを設定します。 初期設定：空欄
⑧	認証 ID* (Authentication ID)	SIP サーバーに本機を登録するときの認証 ID を入力します。使用する場合はチェックボックスにチェックを入れます。 初期設定：チェックボックス チェックなし、認証 ID 空欄
⑨	オーディオコーデック (Audio Codec)	SIP 放送で使用するコーデックを右側の Enable (使用可) 枠に、使用しないコーデックを左側の Disable (使用不可) の枠の中に移動させます。G722、G711u、G711a のそれぞれのコーデック名のボタンを選択し、コーデック名の左側にチェックマークが表示された状態で「←」ボタンや「→」ボタンをクリックして、どちらかの枠の中に移動させます。Enable の枠の中に複数のコーデックを選択している場合は、▽ボタンや△ボタンをクリックして上下の順番を並び替えることで、それぞれのコーデックの優先順位を設定できます。(上側にあるコーデックの方が、下側のコーデックよりも優先して選択されます。)
⑩	最長呼び出し時間設定 (Ring time limit)	IP 接続の呼び出し時間の上限を秒数で設定します。(単位：秒) 設定範囲：25 ～ 60 初期設定：25
⑪	最長通話時間設定 (Call time limit)	SIP 接続の通話時間の上限を秒数で設定します。(単位：秒) 設定範囲：1 ～ 18000 初期設定：3600
⑫	保存ボタン (Save)	設定・変更した内容を保存するときをクリックします。(☑ 次項「設定・変更内容の保存のしかた」)

* 次の条件で設定してください。

- 使用可能な文字については P. 51 「使用可能な文字」をお読みください。
- 使用できる最大文字数は 31 文字です。

■ 設定・変更内容の保存のしかた

すべての設定・変更が完了したら、内容を保存します。

1 保存ボタンをクリックする。

「変更内容は再起動後に反映されます」という確認ダイアログが表示されます。

2 OK ボタンをクリックする。

ご注意

この画面で設定・変更した内容は、再起動しないと有効となりません。

再起動するためには、メンテナンス画面の再起動ボタンをクリックしてください。( P. 39 「再起動のしかた」)

VMS 放送設定画面

VMS 接続に関連する設定を行います。

■ 各部の表示内容

The screenshot shows the 'VMS Broadcasting' configuration page. The left sidebar contains menu items: Status, Network, SIP, VMS Broadcasting (selected), Multicast, Audio, Media, Pattern, Event, Priority, User, and Maintenance. The main content area is titled 'VMS Broadcasting' and contains the following settings:

- 1 VMS Connection: ON (toggle)
- 2 Control Port: 9090
- 3 RTSP Port: 554
- 4 Username: admin
- 5 Password: masked with dots
- 6 SAVE button

項目	内容
① VMS 放送機能 (VMS Connection)	スイッチをクリックして、VMS 放送機能の使用する・使用しないを切り換えます。 VMS 放送機能を使用する場合 : ON VMS 放送機能を使用しない場合 : OFF
② 制御ポート (Control Port)	他の機器から本機へ VMS 接続する場合の制御ポートを設定します。 設定範囲 : 9090 または 10000 ~ 40000 初期設定 : 9090
③ RTSP ポート (RTSP Port)	本機から他の機器へ VMS 接続により映像を配信するための RTSP ポートを設定します。 メモ ルーターでポートフォワーディングの設定をする場合、LAN 側/WAN 側のポート番号が一致するように設定してください。 設定範囲 : 554 または 10000 ~ 40000 初期設定 : 554
④ ユーザー名* (Username)	他の機器から VMS 接続する場合の本機のユーザー名称を設定します。 初期設定 : admin
⑤ パスワード* (Password)	他の機器から VMS 接続する場合の本機のパスワードを設定します。 初期設定 : guest
⑥ 保存ボタン (Save)	設定・変更した内容を保存するときにクリックします。 (P. 15 「設定・変更内容の保存のしかた」)

* 次の条件で設定してください。

- 使用可能な文字については P. 51 「使用可能な文字」をお読みください。
- 使用できる最大文字数は 15 文字です。

ご注意

WAN 環境で VMS ソフトから VMS 放送を行う場合、VMS ソフトが RTP/RTSP/TCP (Video/Audio/Audio Backchannel) に対応している必要があります。VMS ソフトの取扱説明書をご確認ください。

■ 設定・変更内容の保存のしかた

すべての設定・変更が完了したら、内容を保存します。

1 保存ボタンをクリックする。

「変更内容は再起動後に反映されます」という確認ダイアログが表示されます。

2 OK ボタンをクリックする。

ご注意

この画面で設定・変更した内容は、再起動しないと有効となりません。
再起動するためには、メンテナンス画面の再起動ボタンをクリックしてください。( P. 39 「再起動のしかた」)

マルチキャスト設定画面

マルチキャスト放送の受信に関連する設定を行います。

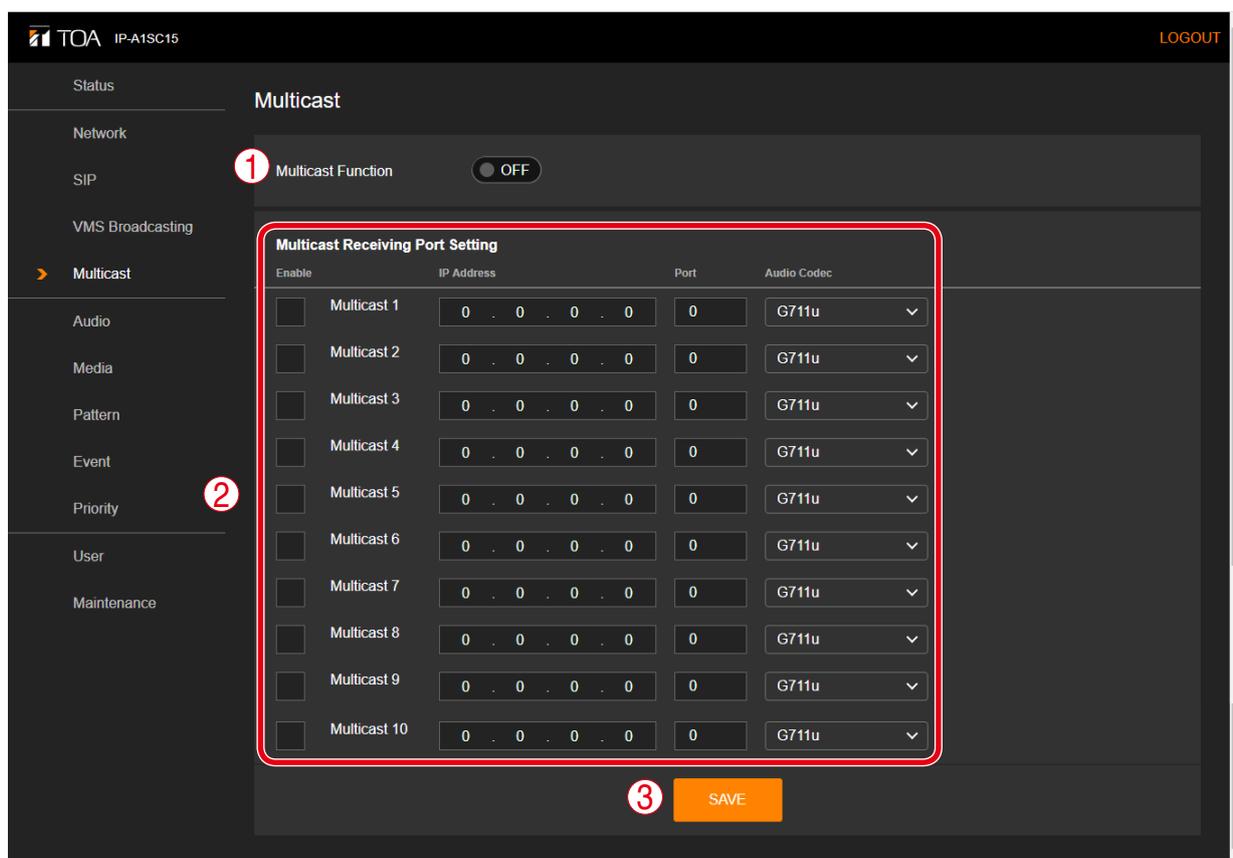
ご注意

本機は、IGMP に対応していません。

マルチキャスト放送の設定を正しく行っても放送できない場合は、スイッチングハブの IGMP スヌーピング機能が有効になっている可能性があります。

そのときは、スイッチングハブの IGMP スヌーピング機能の設定を無効にしてください。

各部の表示内容



	項目	内容
①	マルチキャスト受信機能 (Multicast Function)	スイッチをクリックして、マルチキャスト放送の受信機能の使用・使用しないを切り換えます。 マルチキャスト放送の受信機能を使用する場合 : ON マルチキャスト放送の受信機能を使用しない場合 : OFF
②	マルチキャスト受信設定 (Multicast Receiving Port Setting)	本機は、最大 10 チャンネルのマルチキャスト放送を受信できます。 それぞれのマルチキャスト放送ごとに、マルチキャスト放送の受信 IP アドレスとポート番号、オーディオコーデックを設定します。 左側のチェックボックスにチェックを入れたマルチキャストチャンネルが有効になります。 設定可能なオーディオコーデック : G711u、G711a、G722
③	保存ボタン (Save)	設定・変更した内容を保存するときにクリックします。(P. 17 「設定・変更内容の保存のしかた」)

■ 設定・変更内容の保存のしかた

すべての設定・変更が完了したら、内容を保存します。

1 保存ボタンをクリックする。

「変更内容は再起動後に反映されます」という確認ダイアログが表示されます。

2 OK ボタンをクリックする。

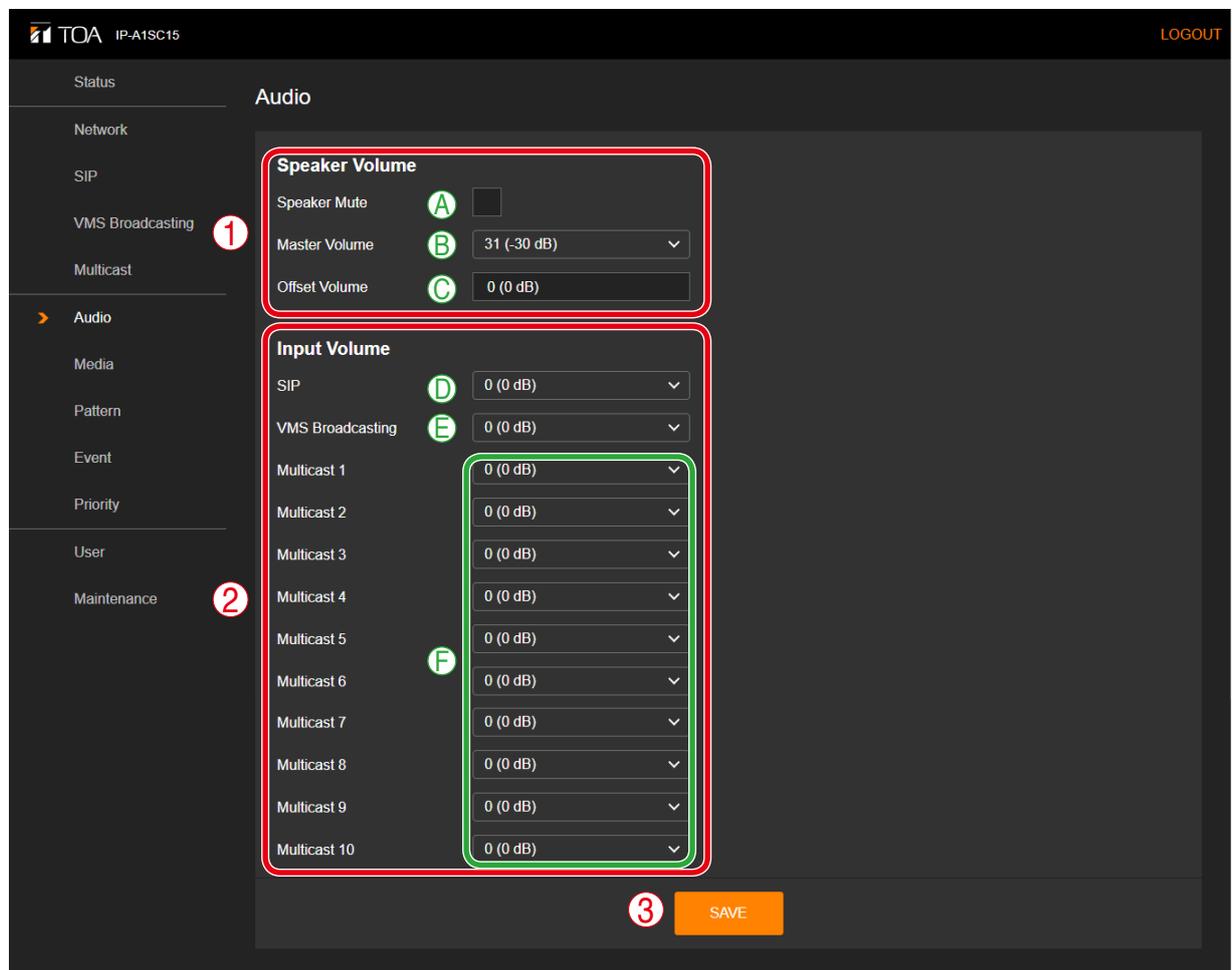
ご注意

この画面で設定・変更した内容は、再起動しないと有効となりません。
再起動するためには、メンテナンス画面の再起動ボタンをクリックしてください。( P. 39 「再起動のしかた」)

オーディオ設定画面

スピーカーのマスター音量および各放送の補正音量を設定します。

■ 各部の表示内容



① スピーカー音量 (Speaker Volume)

スピーカーの放送音量を調整します。

	項目	内容
A	スピーカーミュート チェックボックス (Speaker Mute)	スピーカーからの放送音声をミュート（消音）するときにはチェックを入れます。 チェックを外すと、ミュートが解除されます。
B	マスターボリューム* (Master Volume)	▽をクリックし、プルダウンから適切なスピーカー音量を設定します。 設定範囲：0（ミュート）～61（0 dB） 初期設定：31（-30 dB）
C	オフセットボリューム* (Offset Volume)	マスターボリュームを補正するオフセットボリュームの設定値が表示されます。 オフセットボリュームは外部機器からリモートで設定される音量補正機能ですので、ブラウザ上ではオフセットボリュームの値は設定できません。 設定範囲：-20 dB～+20 dB 初期設定：0 dB

* マスターボリュームとオフセットボリュームの設定値の合算値が本機のスピーカー音量設定になります。

② 入力ボリューム (Input Volume)

各放送の補正音量を調整します。

	項目	内容
D	SIP 放送音量 (SIP)	▽をクリックし、プルダウンから SIP 放送の適切な補正音量を選択します。 設定範囲：-20 dB ~ +20 dB 初期設定：0 dB
E	VMS 放送音量 (VMS Broadcasting)	▽をクリックし、プルダウンから VMS 放送の適切な補正音量を選択します。 設定範囲：-20 dB ~ +20 dB 初期設定：0 dB
F	マルチキャスト放送音量 (Multicast 1 ~ 10)	▽をクリックし、プルダウンからマルチキャスト放送の適切な補正音量を選択します。 設定範囲：-20 dB ~ +20 dB 初期設定：0 dB

③ 保存ボタン (Save)

設定・変更した内容を保存するときにクリックします。(▶次項「設定・変更内容の保存のしかた」)

■ 設定・変更内容の保存のしかた

すべての設定・変更が完了したら、内容を保存します。

1 保存ボタンをクリックする。

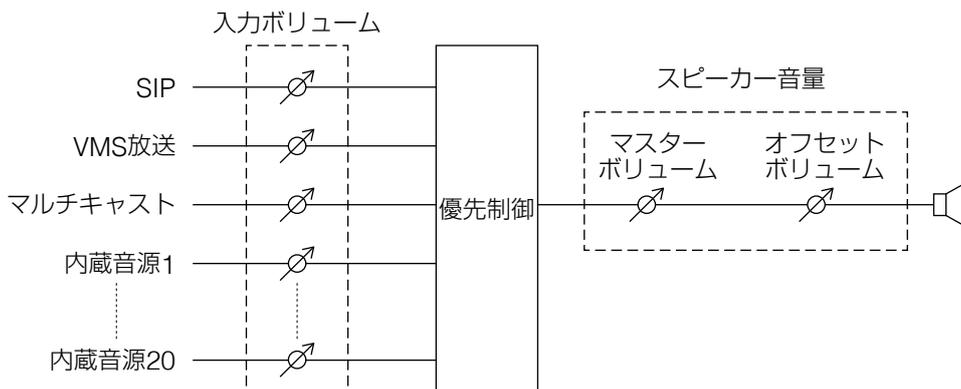
確認ダイアログが表示されます。

2 OK ボタンをクリックする。

☒ ☒

- スピーカー音量の設定内容は、保存した直後に有効となります。
- 入力ボリュームの設定内容は、以下のとおりに反映されます。
 - ・ SIP 放送 : 保存した直後に反映
 - ・ VMS 放送 : 保存後、次回の放送時に反映
 - ・ マルチキャスト放送 : 保存して 3 ~ 30 秒後に反映 (変更したポート数により異なる)

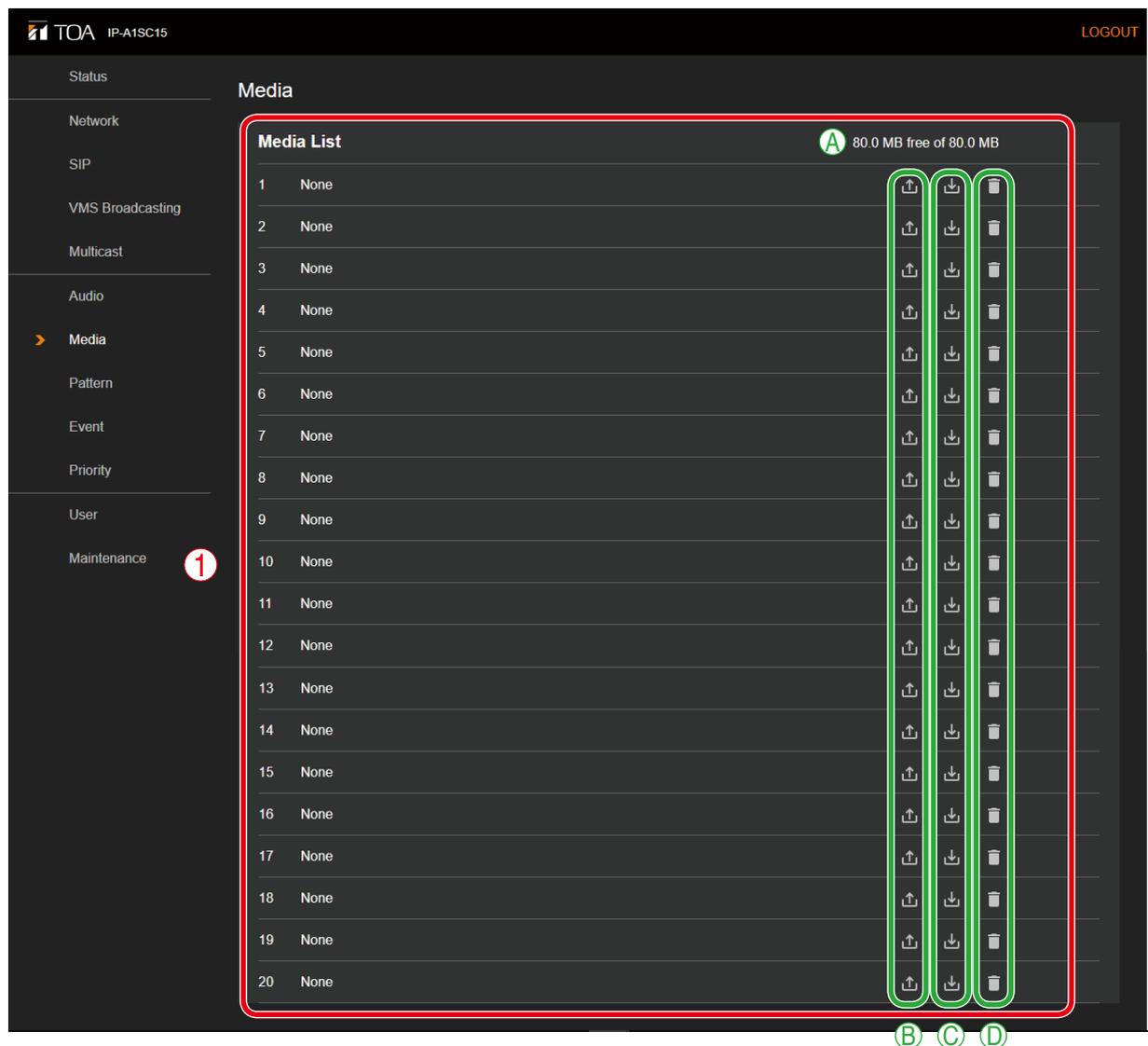
■ 音量設定機能の概念図



メディア設定画面

内蔵音源のアップロードやダウンロード、削除を行います。

各部の表示内容



① 内蔵音源リスト (Media List)

現在、本機に内蔵されている音源ファイルの名称がリスト表示されます。

1～20のメディア番号に音源ファイルが登録されます。本機にはWAV形式またはMP3形式の音声ファイルがアップロードできます。

	項目	内容
A	内蔵音源の空き容量	本機に音源ファイルをアップロードするための最大容量 (80 MB) と現在の空き容量が表示されます。
B	アップロードアイコン	パソコンに保存されている音源ファイルを本機にアップロードして内蔵音源リストに追加します。 (参照 P. 20 「音源ファイルのアップロードのしかた」)
C	ダウンロードアイコン	本機に保存されている音源ファイルをパソコンにダウンロードします。(参照 P. 20 「音源ファイルのダウンロードのしかた」)
D	削除アイコン	本機に保存されている音源ファイルを削除します。 (参照 P. 21 「音源ファイルの削除のしかた」)

■ 音源ファイルのアップロードのしかた

内蔵音源をアップロードする手順は次のとおりです。

音源ファイルを保存できる容量は、1ファイルにつき30MB以内、全体合計で80MB以内です。

対応ファイルのフォーマットは次のとおりです。

WAVファイル：8/16/44.1/48kHz サンプリング、8/16 bit、モノラル/ステレオ

MP3ファイル：32/44.1/48kHz サンプリング、64～320 kbps、CBR/VBR、モノラル/ステレオ

ご注意

- ファイル名に使用可能な文字には制限があります。条件を満たさないファイルは扱えません。
P. 51「使用可能な文字」で確認し、ファイル名を使用可能な文字のみに変更してからアップロードしてください。
- 内蔵音源放送中に音源ファイルのアップロードを行うと、内蔵音源放送が停止します。

メモ

音源ファイルのフォーマットとファイルサイズの目安は下表のとおりです。

音源ファイルのフォーマット	1分あたりのファイルサイズ	本機（80MB）に保存できる合計時間
WAV（モノラル、48kHz、16bit）	5.8MB	約14分
WAV（モノラル、44.1kHz、16bit）	5.3MB	約15分
WAV（モノラル、44.1kHz、8bit）	2.6MB	約30分
MP3（モノラル、320kbps）	2.4MB	約33分
MP3（モノラル、256kbps）	1.9MB	約42分
MP3（モノラル、192kbps）	1.4MB	約56分
MP3（モノラル、128kbps）	1.0MB	約83分

上記はあくまで目安時間です。録音する機器やデータの作成方法によっては、これよりも短くなることがあります。

1 音源ファイルを保存したい番号のアップロードアイコン  をクリックする。
ファイルエクスプローラーが開きます。

2 本機にアップロードしたい音源ファイルを選択する。

3 OK ボタンをクリックする。

アップロードが開始します。

アップロードが完了すると、内蔵音源リストに追加した音源ファイル名が表示されます。

■ 音源ファイルのダウンロードのしかた

内蔵音源をダウンロードする手順は次のとおりです。

1 パソコンに保存したい音源ファイルの番号のダウンロードアイコン  をクリックする。
ファイルエクスプローラーが開きます。

2 音源ファイルを保存するフォルダーを選択する。

3 OK ボタンをクリックする。

選択した音源ファイルがダウンロードされます。

■ 音源ファイルの削除のしかた

内蔵音源を削除する手順は次のとおりです。

ご注意

内蔵音源放送中に音源ファイルの削除を行うと、内蔵音源放送が停止します。

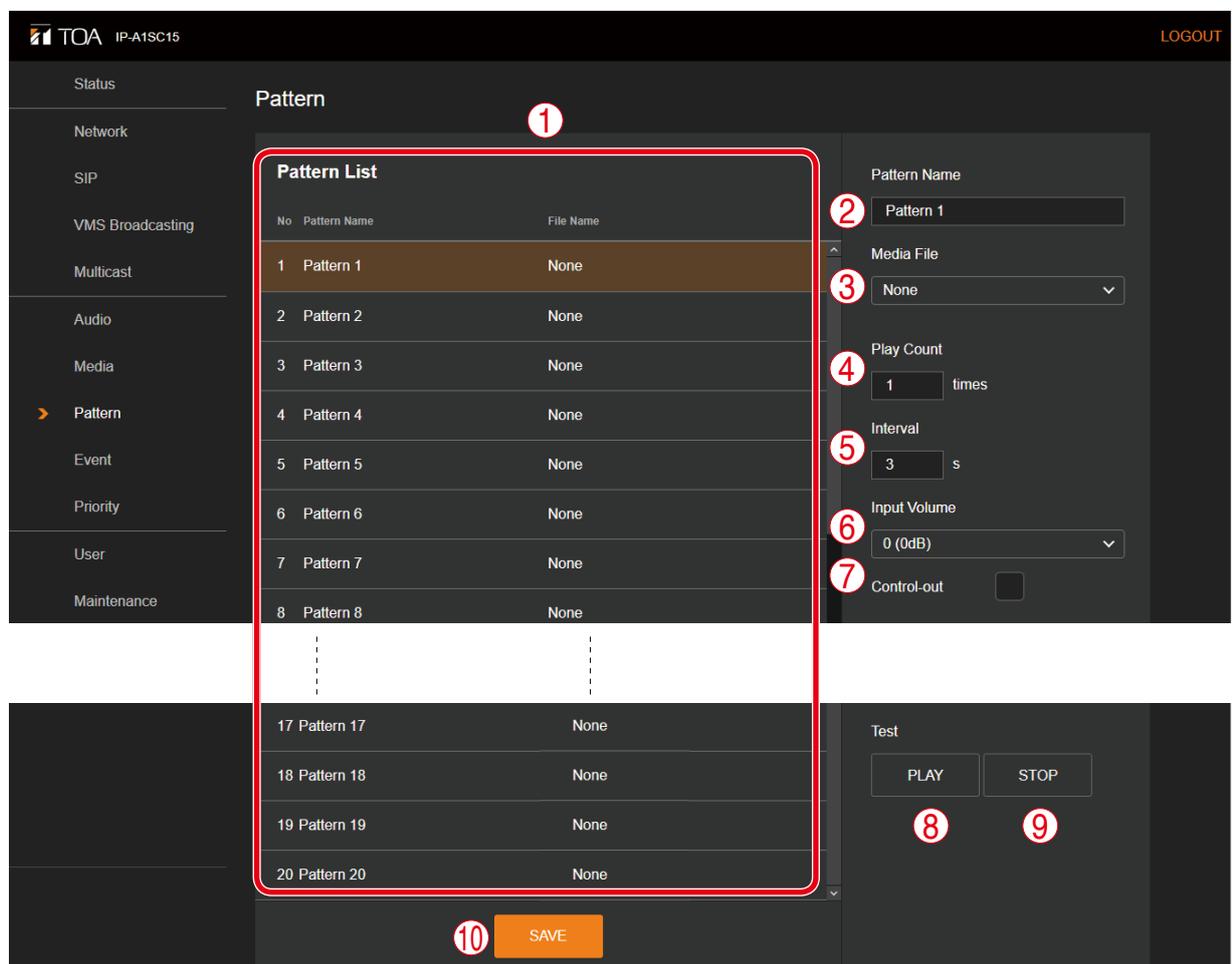
1 削除したい音源ファイルの番号の削除アイコン  をクリックする。
確認ダイアログが表示されます。

2 YES ボタンをクリックする。
選択した音源ファイルが削除されます。

パターン登録画面

イベントに連動させて放送できる内蔵音源を、放送パターンとして最大 20 個登録できます。

■ 各部の表示内容



項目	内容
① パターンリスト (Pattern List)	放送パターンとして登録できる内蔵音源は最大 20 個です。 登録したいパターンをクリックしてアクティブにすると、そのパターンに登録する音源を画面右側で選択できます。
② パターン名称 (Pattern Name)	各パターンの名称を設定します。 <input type="text" value="X M"/> ● 使用可能な文字については P. 51 「使用可能な文字」をお読みください。 ● 使用できる最大文字数は 15 文字です。
③ 内蔵音源ファイル (Media File)	個々のパターンで放送する内蔵音源を選択します。
④ 放送回数 (Play Count)	選択した内蔵音源を繰り返して放送する場合は、放送回数を設定できます。 設定範囲：1 ～ 10 回 初期設定：1 回
⑤ 放送間隔 (Interval)	内蔵音源を繰り返して放送する場合に、放送間隔（再生終了～次の再生開始までの時間）を設定できます。 設定範囲：0 ～ 30 秒 初期設定：3 秒

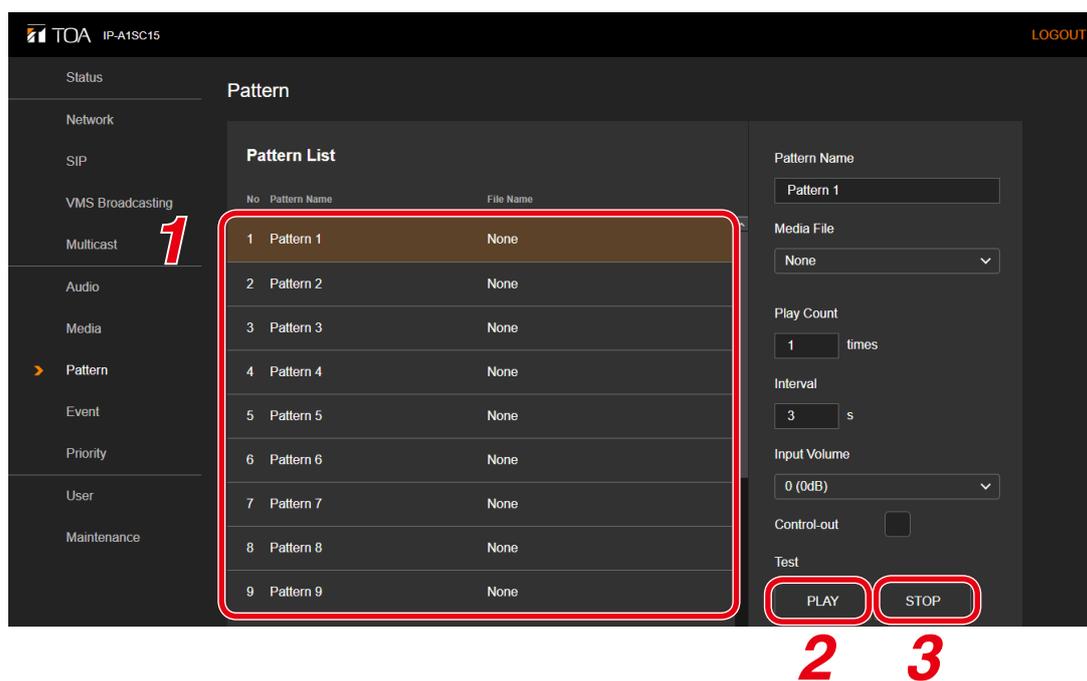
項目	内容
⑥ 入力ボリューム (Input Volume)	パターンごとの音量を一定にしたり、あるいはパターンによって音量を変えたりするために、個々のパターンに入力ボリュームを設定できます。 入力ボリュームの設定内容は、設定保存後、次の放送から反映されます。 設定範囲：-20 ~ +20 dB 初期設定：0 dB
⑦ 制御出力ボタン (Control-out)	内蔵音源放送の実行時に、制御出力から信号を送って外部機器を制御することができます。 右側のボックスをクリックしてチェックを入れると、本機が内蔵音源放送を開始したときに外部制御出力がオンになり、放送が停止したときにオフになります。
⑧ 再生ボタン (Play)	放送パターンの放送テストを開始するときクリックします。 ( 次項「放送テストのしかた」)
⑨ 停止ボタン (Stop)	放送パターンの放送テストを停止するときクリックします。 ( 次項「放送テストのしかた」)
⑩ 保存ボタン (Save)	設定・変更した内容を保存するときクリックします。 ( P. 25「設定・変更内容の保存のしかた」)

■ 放送テストのしかた

選択した放送パターンの放送テストを行う手順は次のとおりです。

ご注意

設定内容がまだ保存されていない状態では、テスト放送の再生/停止ボタンは使用できません。



1 テストしたい放送パターンをクリックして選択する。

2 再生ボタンをクリックする。

選択した放送パターンのテスト放送が開始します。

3 停止するときは、停止ボタンをクリックする。

テスト放送が停止します。

■ 設定・変更内容の保存のしかた

すべての設定・変更が完了したら、内容を保存します。

1 保存ボタンをクリックする。
確認ダイアログが表示されます。

2 OK ボタンをクリックする。

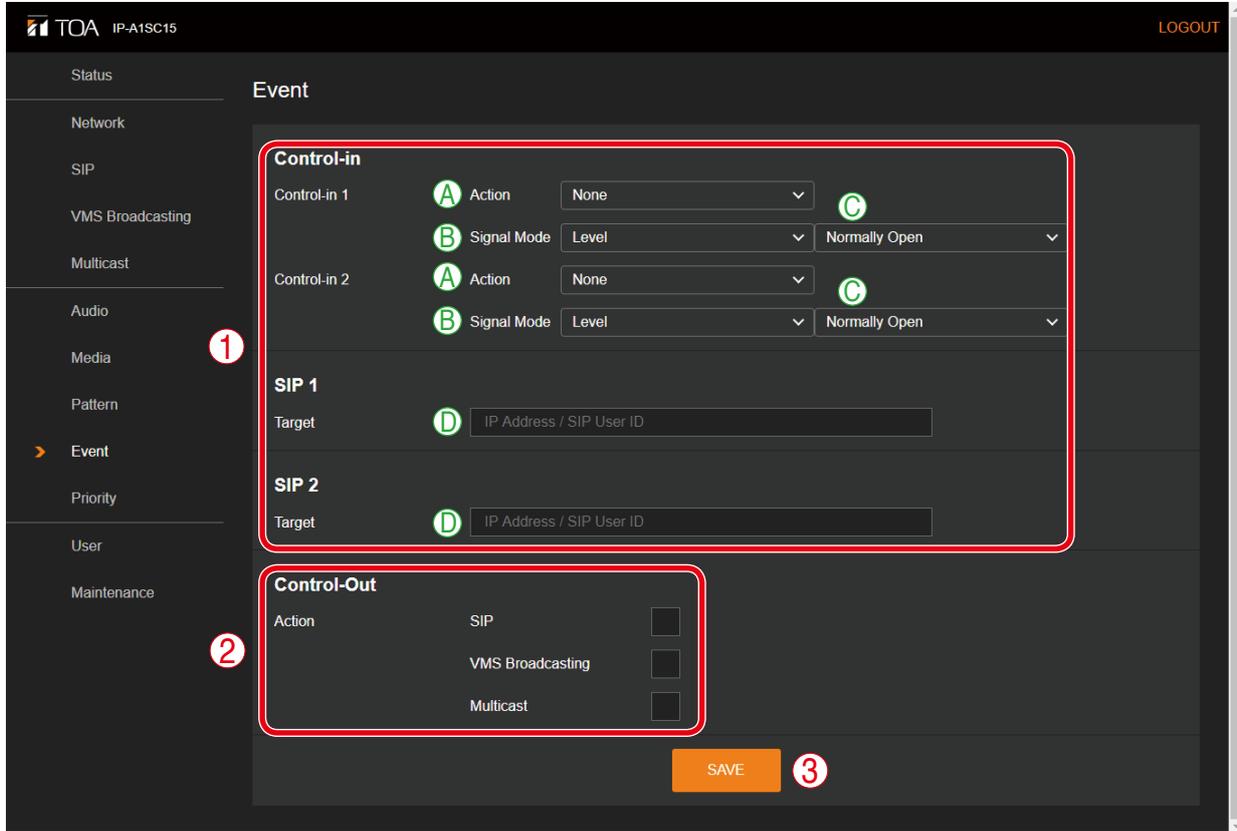
ご注意

この画面で設定・変更した内容は、保存した直後に有効となります。
ただし、入力ボリュームの設定内容は、設定保存後、次回の放送から反映されます。

イベント設定画面

接点制御入力および接点制御出力に関連する設定を行います。

■ 各部の表示内容



① 制御入力 (Control-in)

外部機器からの信号を受けて、放送を行うことができます。

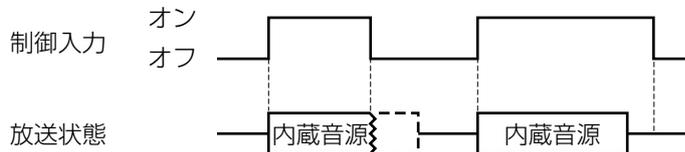
2 系統の制御入力のそれぞれに、どの放送を実行するかを設定できます。

	項目	内容
A	実行 (Action)	<p>▽ボタンをクリックして、外部機器から制御入力に信号を受けたときに実行させる機能を選択します。</p> <p>None : 制御入力 1 または制御入力 2 を無効にします。</p> <p>Pattern1 ~ 20 : パターンに設定された内蔵音源を放送します。</p> <p>SIP 1、SIP 2 : SIP 1、SIP 2 のターゲット (D) に設定された IP アドレスまたは SIP ユーザー ID の相手端末に SIP 発呼を行います。</p>
B	信号モード (Signal Mode)	<p>▽ボタンをクリックして、信号モードを選択します。</p> <p>Level : 入力がオンの間だけ指定された放送パターンを実行します。オフになると、放送を停止します。</p> <p>Edge : 入力が一度オンになると指定された放送パターンを実行し、オフになっても放送を継続します。</p> <p>ご注意</p> <p>実行 (A) に SIP 1 または SIP 2 を選択した場合、信号モードは Edge しか選択できません。</p>
C	状態	<p>▽ボタンをクリックして、信号の状態を選択します。</p> <p>Normally Open : 開放時はオフで、短絡されるとオンになります。(メイク接点)</p> <p>Normally Close : 短絡時はオフで、開放されるとオンになります。(ブレイク接点)</p>

	項目	内容
D	ターゲット (Target)	SIP 発呼を行う相手端末の IP アドレスまたは SIP ユーザー ID を入力します。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">メモ</div> SIP ユーザー ID に使用可能な文字については P. 51 「使用可能な文字」をお読みください。

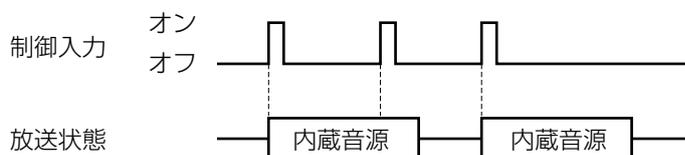
[制御入力による内蔵音源放送の起動]

信号モードがLevelの場合



音源の長さに関係なく、レベル入力中は放送状態を継続します。

信号モードがEdgeの場合



エッジ検出により放送を開始します。放送中に同じ入力があっても、その放送を中断することはありません。

② 制御出力 (Control-Out)

本機の放送実行時に、制御出力から信号を送って外部機器を制御することができます。

本機がどの放送を受信したときに制御出力をオンにするかを設定します。

SIP、VMS 放送、Multicast のそれぞれの右側のボックスをクリックしてチェックを入れると、本機がその放送を開始したときに外部制御出力がオンになり、放送が停止したときにオフになります。(複数選択可)

メモ

内蔵音源放送の放送時の外部制御出力の設定については、パターン登録画面 (P. 23) の「制御出力ボタン (7)」 (P. 24) をお読みください。

③ 保存ボタン (Save)

設定・変更した内容を保存するときにクリックします。(☞ 次項「設定・変更内容の保存のしかた」)

■ 設定・変更内容の保存のしかた

すべての設定・変更が完了したら、内容を保存します。

1 保存ボタンをクリックする。

「変更内容は再起動後に反映されます」という確認ダイアログが表示されます。

2 OK ボタンをクリックする。

☞ 注意

この画面で設定・変更した内容は、再起動しないと有効となりません。

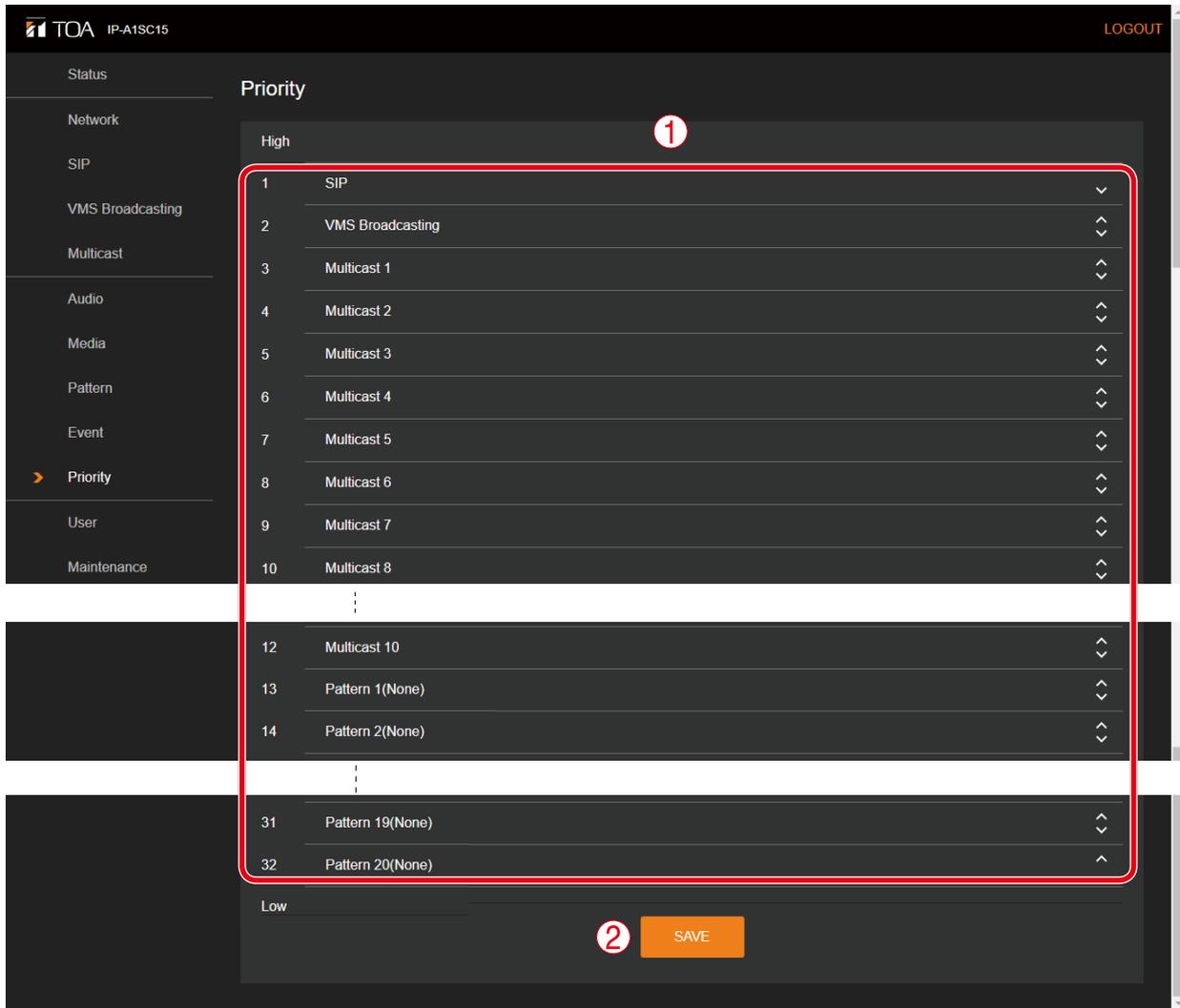
再起動するためには、メンテナンス画面の再起動ボタンをクリックしてください。

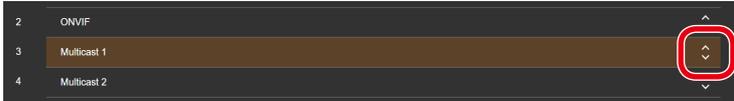
(☞ P. 39 「再起動のしかた」)

放送優先度設定画面

各放送機能の優先度を設定できます。

■ 各部の表示内容

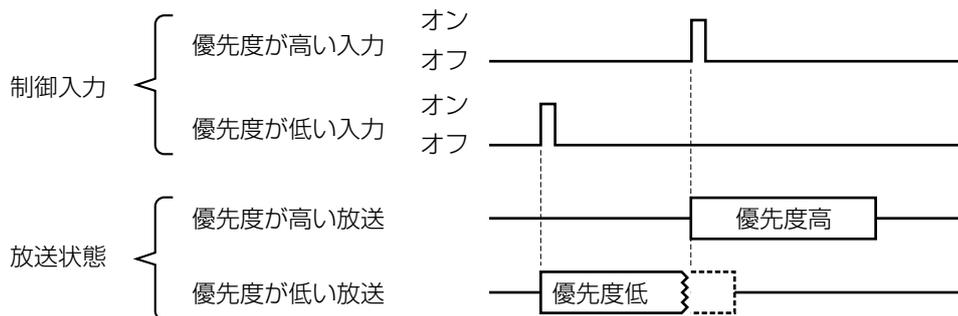


項目	内容
① 放送優先度リスト	<p>以下の放送機能の優先度を設定します。</p> <p>SIP 放送、VMS 放送、マルチキャスト放送（10 種類）、パターン放送（20 種類）</p> <ul style="list-style-type: none">●画面上で、上側に並んでいる放送パターンの方が下側に並んでいる放送パターンより優先して放送されます。●各放送パターン名の右側にある△▽ボタンをクリックすると、優先度を変更することができます。  <ul style="list-style-type: none">●優先度の低い放送の再生中に優先度の高い放送が開始された場合は、優先度の低い放送が中断されて、優先度の高い放送が開始されます。●中断された優先度の低い放送は、優先度の高い放送が終了しても再開しません。
② 保存ボタン (Save)	<p>設定・変更した内容を保存するときにクリックします。</p> <p>( P. 30 「設定・変更内容の保存のしかた」)</p>

[放送優先度設定による放送の切り換わり]

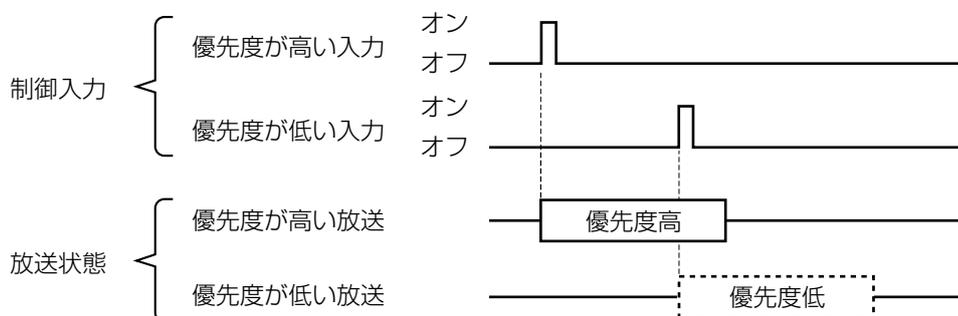
以下は信号モード (P. 26) が Edge のときの例です。

優先度が高い入力の後から入ったときの例



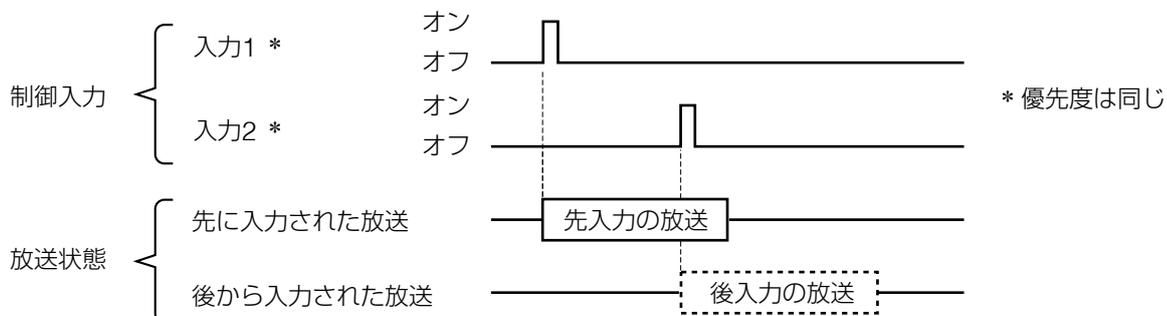
優先度が低い放送が、優先度が高い放送によって停止されます。

優先度が低い入力の後から入ったときの例



優先度が高い放送中に入った優先度が低い放送は、開始されません。

優先度が同じ入力の後から入ったときの例



同じ優先度の放送が起動しているとき、後から入った放送は開始されません。

■ 設定・変更内容の保存のしかた

すべての設定・変更が完了したら、内容を保存します。

1 保存ボタンをクリックする。

「変更内容は再起動後に反映されます」という確認ダイアログが表示されます。

2 OK ボタンをクリックする。

ご注意

この画面で設定・変更した内容は、再起動しないと有効となりません。
再起動するためには、メンテナンス画面の再起動ボタンをクリックしてください。( P. 39 「再起動のしかた」)

ユーザー設定画面

パソコンから本機に接続するときのユーザー名やパスワードを設定できます。

■ 各部の表示内容

TOA IP-A1SC15 LOGOUT

Status **User**

Network

SIP

VMS Broadcasting

Multicast

Audio

Media

Pattern

Event

Priority

> User

Maintenance

Administrator Setting

① Username

② Password

③ New Username

④ New Password

⑤ Confirm Password

⑥

	項目	内容
①	ユーザー名* (Username)	現在のユーザーアカウント名称を入力します。 初期設定：admin
②	現在のパスワード* (Password)	現在のユーザーアカウントのパスワードを入力します。 初期設定：guest
③	新しいユーザー名* (New Username)	新しく設定するユーザーアカウントの名称を入力します。
④	新しいパスワード* (New Password)	新しく設定するユーザーアカウントのパスワードを入力します。
⑤	パスワードの確認* (Confirm Password)	もう一度、新しく設定するユーザーアカウントのパスワードを入力します。
⑥	変更ボタン (Change)	設定・変更した内容を保存するときにクリックします。 (P. 32 「設定・変更内容の保存のしかた」)

* 次の条件で設定してください。

- 使用可能な文字については [P. 51 「使用可能な文字」](#) をお読みください。
- 使用できる最大文字数は 15 文字です。

■ 設定・変更内容の保存のしかた

すべての設定・変更が完了したら、内容を保存します。

1 変更ボタンをクリックする。
確認ダイアログが表示されます。

2 OK ボタンをクリックする。

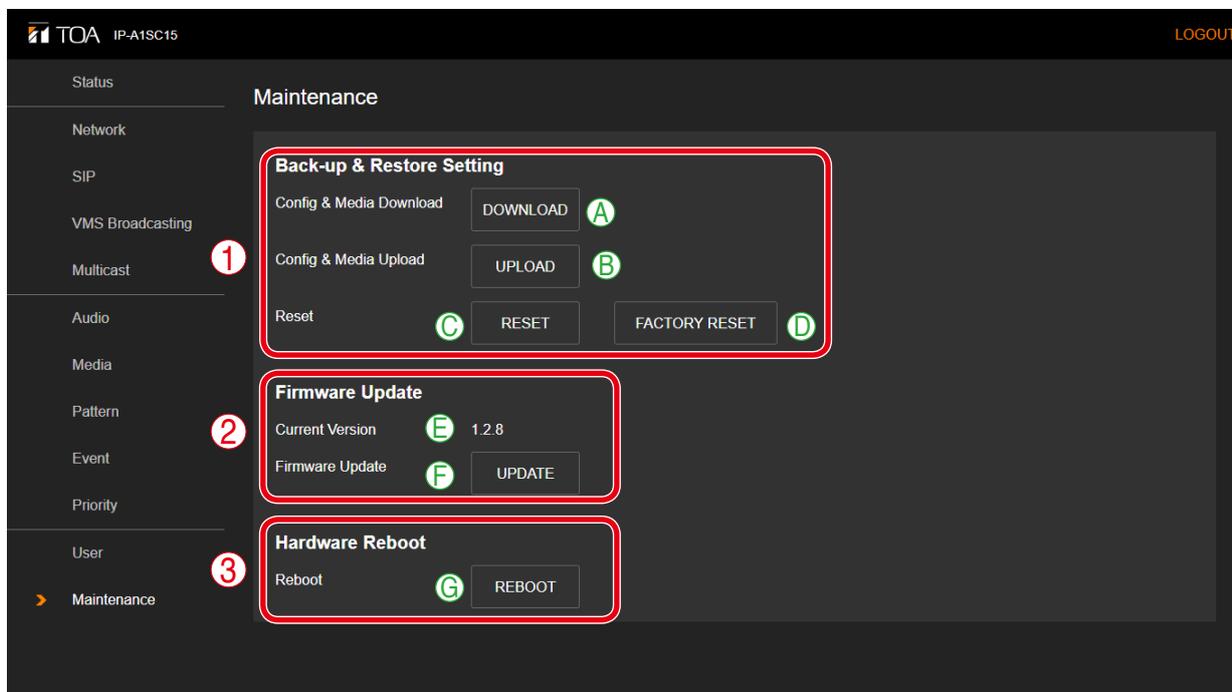
メモ

設定・変更内容は、保存した直後に有効となります。

メンテナンス画面

本機の設定のバックアップ／復元、初期化、ファームウェア更新、ハードウェア再起動ができます。

■ 各部の表示内容



① 設定のバックアップと復元 (Backup & Restore Setting)

本機の設定内容と音源ファイルをパソコンに保存したり、パソコンに保存されている設定内容と音源ファイルを本機に復元させたりすることができます。

この機能を使って、他の IP-A1SC15 に同じ設定内容を複製することもできます。

	項目	内容
A	設定・音源ダウンロード (Config & Media Download)	本機の設定内容と音源ファイルをパソコンにバックアップデータとして保存できます。(P. 34 「設定・音源ダウンロードのしかた」) ご注意 バックアップデータにログイン用のユーザー名とパスワードは含まれません。
B	設定・音源アップロード (Config & Media Upload)	パソコンに保存されているバックアップデータから設定内容と音源ファイルを本機に復元できます。(P. 35 「設定・音源アップロードのしかた」) ご注意 バックアップデータにユーザー設定とネットワーク設定は適用されません。
C	設定初期化 (Reset)	本機のすべての設定内容を工場出荷時の初期設定に戻します。ただし、本機に保存されている音源ファイルは削除されません。(P. 36 「設定初期化のしかた」)
D	工場出荷設定 (Factory Reset)	本機のすべての設定内容を工場出荷時の初期設定に戻します。本機に保存されているすべての音源ファイルも削除されます。(P. 37 「工場出荷時の設定に戻す」)

② ファームウェア更新 (Firmware Update)

パソコンから本機に新しいファームウェアをアップロードして更新することができます。

	項目	内容
E	現在のバージョン (Current Version)	現在のファームウェアのバージョンが表示されます。
F	ファームウェア更新 (Firmware Update)	本機のファームウェアを更新できます。 ( P. 38 「ファームウェア更新のしかた」)

③ ハードウェアの再起動 (Hardware Reboot)

	項目	内容
G	再起動 (Reboot)	本機を再起動できます。( P. 39 「再起動のしかた」)

■ 設定・音源ダウンロードのしかた

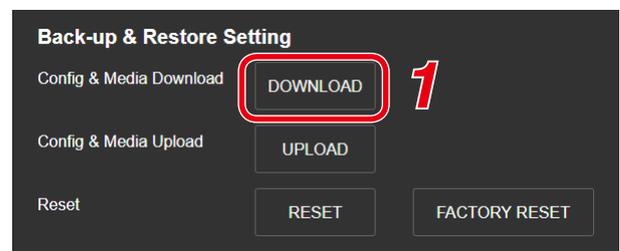
本機の設定内容をパソコンにバックアップデータとして保存する手順は次のとおりです。

1 ダウンロードボタンをクリックする。

ファイルエクスプローラーが開きます。

2 バックアップファイルを保存するフォルダーを選択する。

3 ファイル名を入力して、保存ボタンをクリックする。



 **メモ**

バックアップファイルの拡張子は「spconf」です。

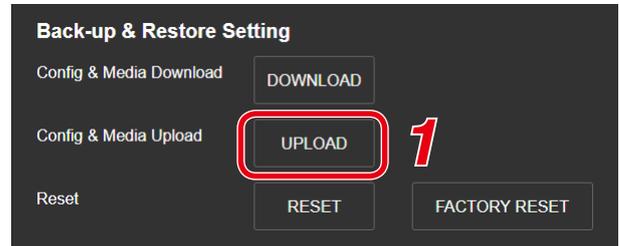
■ 設定・音源アップロードのしかた

パソコンに保存されているバックアップデータから設定内容を本機に復元する手順は次のとおりです。

ご注意

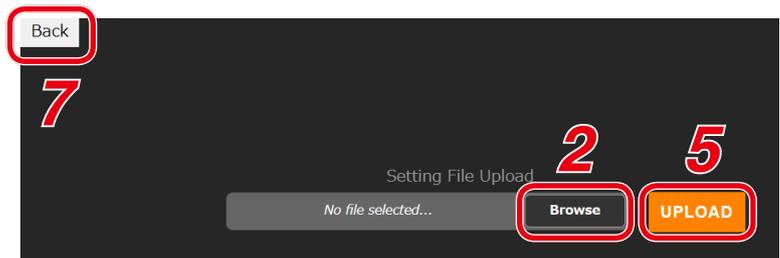
放送中にアップロードを行うと、すべての放送が停止します。

1 アップロードボタンをクリックする。



設定アップロード画面が開きます。

2 参照ボタンをクリックする。



ファイルエクスプローラーが開きます。

3 復元したいバックアップファイルを選択する。

メモ

- バックアップファイルの拡張子は「spconf」です。
- ファイル名に使用可能な文字については P. 51 「使用可能な文字」をお読みください。

4 開くボタンをクリックする。

5 画面に表示されているバックアップファイルの名称を確認した上で、アップロードボタンをクリックする。

アップロードが開始され、その後に自動的に再起動を開始します。

アップロード中や再起動中は、動作状況を示すポップアップが表示され続けます。途中、アップロードが完了した時点で、一旦、確認ダイアログが表示されます。

6 OK ボタンをクリックする。

再起動が完了すると、動作状況を示すポップアップの表示が消え、設定アップロード画面に戻ります。

7 設定アップロード画面左上の戻るボタンをクリックする。

ログイン画面に戻ります。

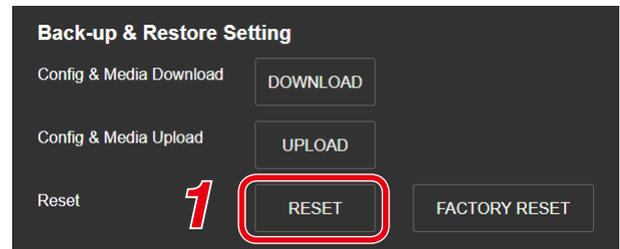
■ 設定初期化のしかた

本機のすべての設定内容を初期設定に戻す手順は次のとおりです。

ご注意

- 次項の工場出荷設定の処理と異なり、本機に内蔵されている音源データは削除されません。
- ファームウェアのバージョンは、工場出荷時のバージョンには戻りません。設定初期化する前のバージョンが維持されます。

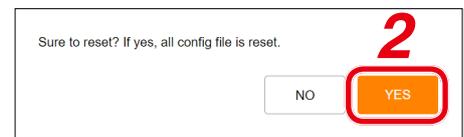
1 設定初期化ボタンをクリックする。



確認ダイアログが開きます。

2 YES ボタンをクリックする。

設定初期化が開始します。
完了すると、確認ダイアログが表示されます。



3 OK ボタンをクリックする。

4 本機を再起動する。

再起動のしかたは、P. 39「再起動のしかた」をお読みください。
再起動が完了した後に、本機のすべての設定内容が初期化されています。

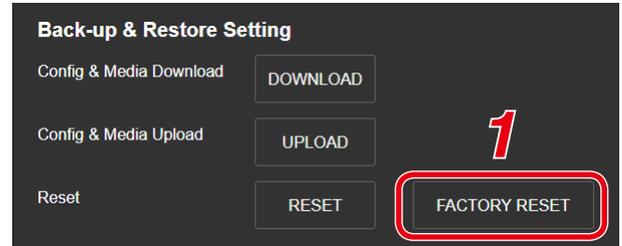
■ 工場出荷時の設定に戻す

本機のすべての設定内容を工場出荷時の設定に戻す手順は次のとおりです。

ご注意

- 工場出荷設定を行うと、本機に内蔵されている音源データもすべて削除されます。
- ファームウェアのバージョンは、工場出荷時のバージョンには戻りません。設定初期化する前のバージョンが維持されます。

1 工場出荷設定ボタンをクリックする。



確認ダイアログが開きます。

2 YES ボタンをクリックする。

工場出荷状態への初期化が始まります。
完了すると、確認ダイアログが表示されます。



3 OK ボタンをクリックする。

4 本機を再起動する。

再起動のしかたは、P. 39「再起動のしかた」をお読みください。
再起動が完了した後に、本機のすべての設定内容が工場出荷時の設定に戻されています。

■ ファームウェア更新のしかた

本機のファームウェアを更新する手順は次のとおりです。

☒ ☒

最新のファームウェアは TOA 商品データダウンロードサイト (<https://www.toa-products.com/>) で品番「IP-A1SC15」を検索してダウンロードしてください。

☒

ダウンロードしたファームウェアのファイル名は変更しないでください。

1 更新ボタンをクリックする。

アップデート画面が開きます。

2 参照ボタンをクリックする。

ファイルエクスプローラーが開きます。

3 新しいファームウェアのファイルを選択する。

☒ ☒

ファームウェアのファイル名は、「IP-A1SC15_vxxxx.bin」のように表示されます。「xxxx」はバージョン番号です。

4 開くボタンをクリックする。

5 画面に表示されているファームウェアファイルの名称を確認した上で、アップロードボタンをクリックする。

確認ダイアログが表示されます。

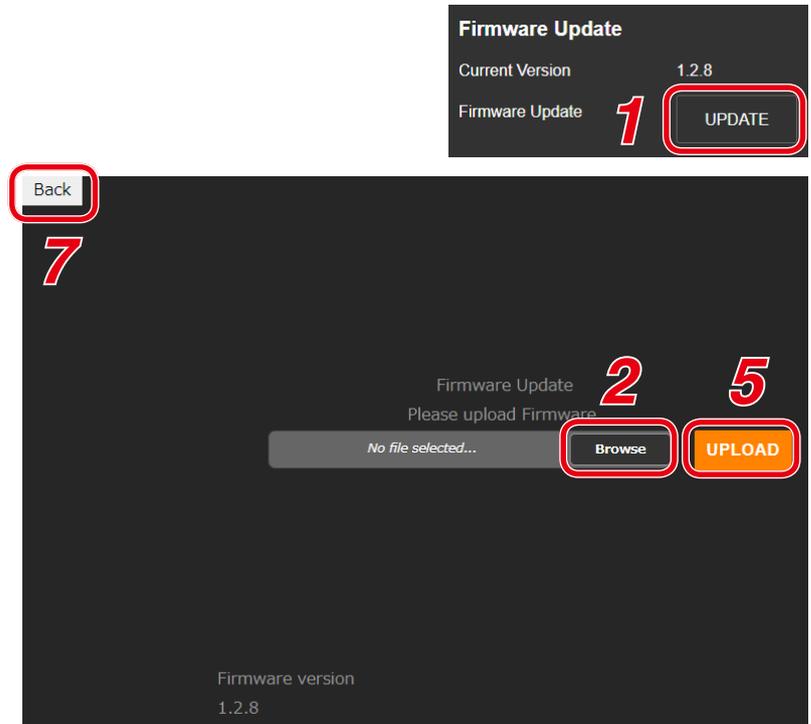
6 OK ボタンをクリックする。

新しいファームウェアのアップロードが始まります。
アップロードが完了すると、本機が再起動します。
再起動が完了すると、本機の状態表示灯が点灯状態になり、アップデート画面に戻ります。

☒

ファームウェアのアップデート中は、再起動や電源の切断を行わないでください。
ファームウェアが破損し、正常に起動できなくなる可能性があります。

7 アップデート画面左上の戻るボタンをクリックする。



ログイン画面に戻ります。

8 もう一度ログインした後、ステータス画面で「ファームウェアバージョン」欄に新しいファームウェアのバージョンが表示されていることを確認する。

ログイン画面に戻ります。

メモ

ファームウェアを更新した後も、すべての設定内容や音源データは、初期化されずに維持されます。

■ 再起動のしかた

本機の再起動の手順は次のとおりです。

- 1 再起動ボタンをクリックする。
確認ダイアログが表示されます。



- 2 Yes ボタンをクリックする。

本機とのネットワーク接続が切断され、本機が自動的に再起動を行います。
再起動が完了すると、本機の状態表示灯が点灯状態になります。

状態表示灯の動作のしかた

本機の動作状態は、状態表示灯（橙色）で以下のように表示されます。

本機の状態	状態表示灯の動作
システム起動中	点灯（約 5 秒）～点滅（約 1 分 30 秒）
放送待機中	点灯
放送中	点灯
初期化中、ファームウェア更新中	点滅
機器異常発生時	点滅（継続）*

* 初期化やファームウェアの更新以外で点滅が継続する場合は、LAN ケーブルを抜き差しして、本機を再起動してください。

ご注意

再起動しても異常が続く場合は、当社営業所にお問い合わせください。

IP 設定ツール

IP 設定ツールを使用すると、複数台の IP-A1SC15 の設定を効率的に行うことができます。

また、IP-A1SC15 の設定内容をパソコンに保存したり、パソコンに保存されている設定内容を本機にアップロードしたりすることができます。

この機能を使って、複数の IP-A1SC15 に同じ設定内容を複製することもできます。

IP 設定ツールは、お使いになるパソコンと IP-A1SC15 をネットワークに接続した状態でお使いください。
( P. 5 「接続のしかた」)

■ 使用する前に

TOA 商品データダウンロードサイト (<https://www.toa-products.com/>) で品番「IP-A1SC15」を検索し、IP 設定ツール「IPSettingTool.exe」をダウンロードしてください。
デスクトップなどに保存すると、次のようなアイコンが表示されます。



■ IP 設定ツールの起動のしかた

IPSettingTool.exe のアイコンをダブルクリックします。

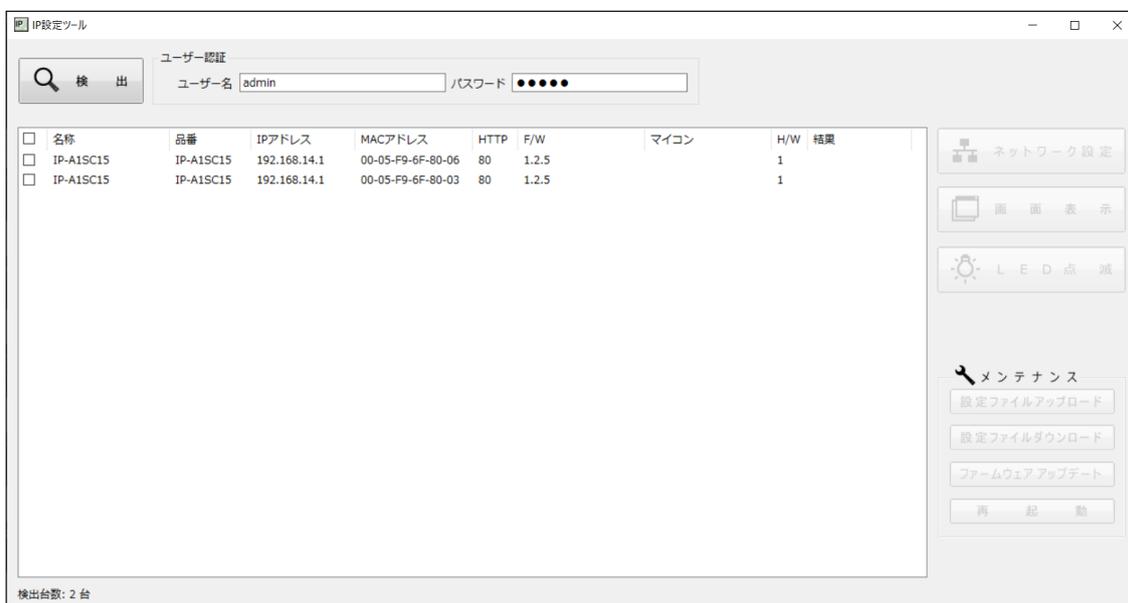
ご注意

お使いになるパソコンが使用できるネットワークアダプターが複数存在する場合は、右のような確認画面が表示されますので、IP-A1SC15 に接続できるネットワークアダプターを選択して、OK ボタンをクリックしてください。

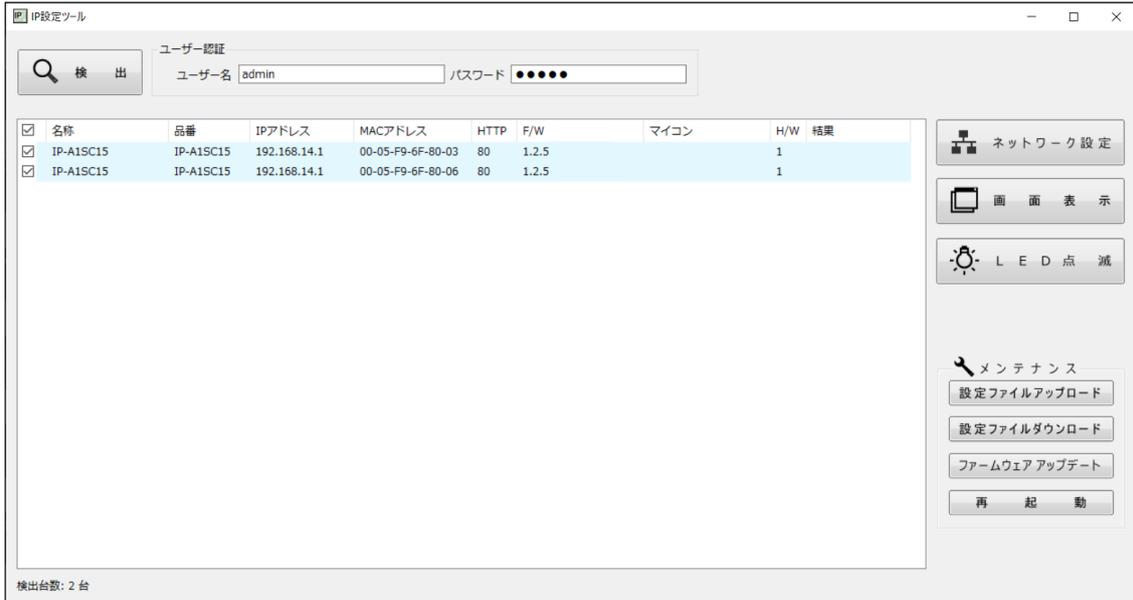


IP 設定ツールが起動し、接続されているすべての IP-A1SC15 が自動検出され、以下の画面のようにリスト表示されます。

この時点では、右側のボタンはグレーアウトしており、クリックできません。



リストのチェックボックスにチェックを入れて、いずれかの IP-A1SC15 を選択すると、ボタンをクリックできる状態になります。

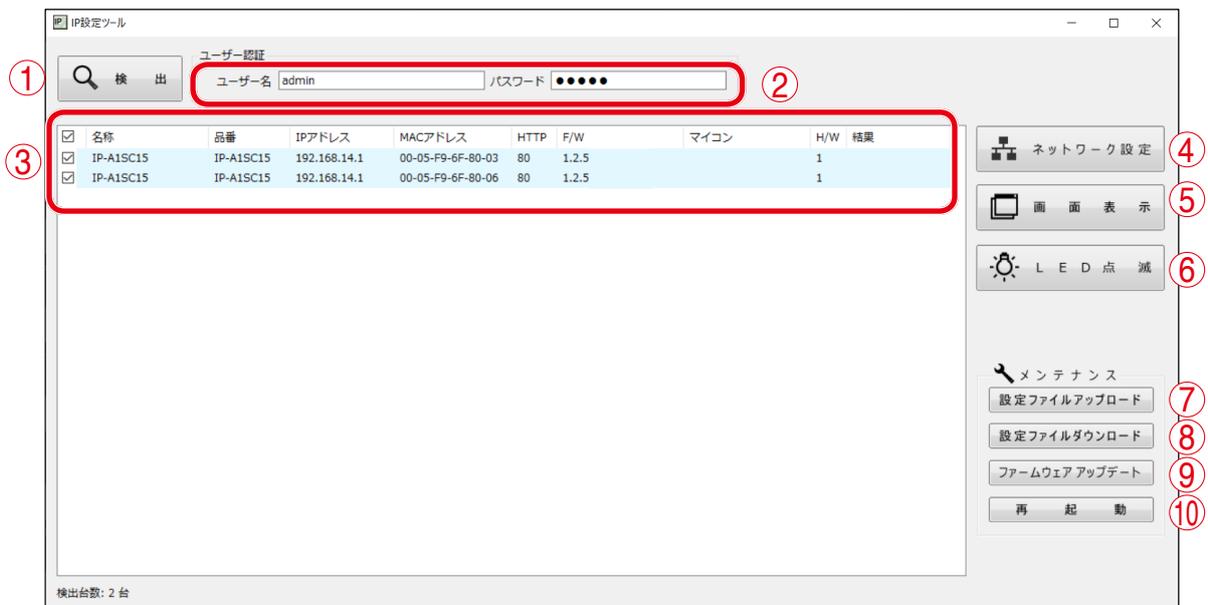


■ 設定のしかた

● 各部の表示内容

で注意

- ④～⑩の操作は、検出結果リストのチェックボックスで IP-A1SC15 を選択してから行ってください。
- ④、⑥～⑩の操作結果は、検出結果リストの「結果」欄に表示されます。
- 再起動中の機器は表示されません。



① 検出ボタン

ネットワークに接続されている IP-A1SC15 を検出するときクリックします。
クリックする度に、接続されているすべての IP-A1SC15 を検出し直します。

② ユーザー名、パスワード

操作を行う IP-A1SC15 のユーザー名とパスワードを入力します。

IP 設定ツールを起動したときは、IP-A1SC15 の初期値（ユーザー名：admin、パスワード：guest）が入力されています。

③ 検出結果リスト

検出された IP-A1SC15 の一覧を表示します。

④ ネットワーク設定ボタン

クリックすると、選択した IP-A1SC15 のネットワーク設定画面が表示されます。

([P. 44 「ネットワーク設定のしかた」](#))

⑤ 画面表示ボタン

クリックするとブラウザが起動し、選択した IP-A1SC15 へのログイン画面が表示されます。

([P. 5 「接続のしかた」](#))

⑥ LED 点滅ボタン

クリックすると、選択した IP-A1SC15 の状態表示灯が 3 回点滅を繰り返します。

⑦ 設定ファイルアップロードボタン

パソコンから IP-A1SC15 に設定ファイルをアップロードを行うときクリックします。

複数台の IP-A1SC15 に一斉に同じ設定をアップロードすることもできます。

詳しくは [P. 47 「IP-A1SC15 に設定ファイルをアップロードする」](#) をお読みください。

⑧ 設定ファイルダウンロードボタン

IP-A1SC15 からパソコンに設定ファイルをダウンロードするときクリックします。

ダウンロードした設定ファイルは、複数台の IP-A1SC15 に同じ設定をアップロードするときに、元となる設定ファイルとして使用できます。

詳しくは [P. 48 「IP-A1SC15 から設定ファイルをダウンロードする」](#) をお読みください。

⑨ ファームウェアアップデートボタン

ファームウェアアップデートを行うときクリックします。

複数台の IP-A1SC15 に一斉に同じファームウェアアップデートを行うこともできます。

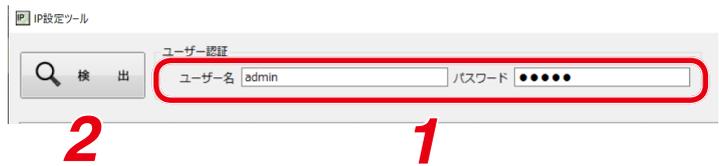
詳しくは [P. 49 「ファームウェアをアップデートする」](#) をお読みください。

⑩ 再起動ボタン

再起動するときクリックします。

■ ユーザー認証のしかた

1 ユーザー名とパスワードを入力する。



検出された IP-A1SC15 に設定されているユーザー名とパスワードを入力してください。
未設定の IP-A1SC15 を設定する場合や、初期化した IP-A1SC15 を設定する場合は、以下のユーザー名とパスワードを入力してください。

ユーザー名：admin

パスワード：guest

☒ ☒

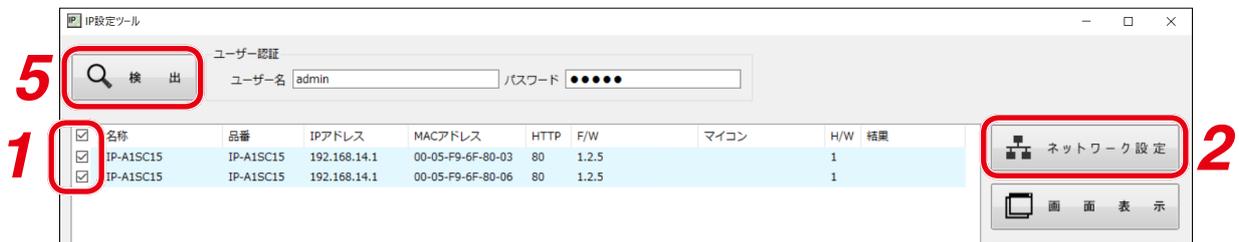
IP 設定ツールで検出した IP-A1SC15 (1 台あるいは複数台) の設定内容を変更するためには、それら IP-A1SC15 のユーザー認証をパスする必要があります。

2 検出ボタンをクリックする。

検出されたすべての IP-A1SC15 が検出結果リストに表示され、④～⑩の操作が可能になります。

■ ネットワーク設定のしかた

IP アドレスなどのネットワーク設定を行います。



1 検出結果リストのチェックボックスで、ネットワーク設定をする IP-A1SC15 を選択する。

選択する IP-A1SC15 のチェックボックスにチェックを入れます。

2 ネットワーク設定ボタンをクリックする。

IP-A1SC15 を 1 台のみ選択しているときは、「個別設定」のネットワーク設定画面が表示されます。
複数を選択しているときは、右の確認ダイアログが表示されますので、OK ボタンをクリックすると、「一括設定」のネットワーク設定画面が表示されます。



3 ネットワーク設定を行う。

個別設定のネットワーク設定画面または一括設定のネットワーク設定画面で必要項目を設定します。

[個別設定のネットワーク設定画面]

[一括設定のネットワーク設定画面]

項目	内容
A 名称	<p>IP-A1SC15 の端末名称を設定します。 初期設定：IP-A1SC15</p> <p>ご注意 一括設定の場合は名称の設定はできません。一括設定で他の項目を設定した後、名称のみ個別で設定してください。</p> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 使用可能な文字については P. 51 「使用可能な文字」をお読みください。 ● 使用できる最大文字数は 31 文字です。
B IP アドレス取得方法	<p>IP アドレス取得方法を設定します。 初期設定：手動</p> <p>ご注意 IP-A1SC15 は DHCP に対応していません。常に「手動」を選択し、IP-A1SC15 のネットワークアドレスを手動で入力してください。</p>
C IP アドレス	<p>IP-A1SC15 の IP アドレスを設定します。 一括設定の場合は、すべての IP-A1SC15 に自動的に連番の IP アドレスが設定されますので、左側の欄に最も小さい数値を入力します。右側の欄に連番の最後の IP アドレスが表示されます。 初期設定：192.168.14.1</p>
D サブネットマスク	<p>サブネットマスクを設定します。 初期設定：255.255.255.0</p>
E デフォルトゲートウェイ	<p>デフォルトゲートウェイを設定します。 初期設定：192.168.14.254</p>
F HTTP ポート	<p>IP-A1SC15 の HTTP サーバーポートの番号を設定します。通常は初期設定のままで使用してください。 設定範囲：80 または 10000 ~ 40000 初期設定：80</p>

	項目	内容
G	IPアドレスの競合を確認する	<p>IPアドレスが重複していないかを確認するときにチェックを入れます。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ●「IPアドレスの競合を確認する」にチェックを入れても、使用しているネットワークアダプターと異なるネットワークのIPアドレスについては競合の確認はできません。 ●IPアドレスの競合を検出した場合は、表示画面の結果欄に「IPアドレス競合」と表示されます。
H	設定ボタン	設定内容を確定するときにクリックします。

4 設定ボタンをクリックする。

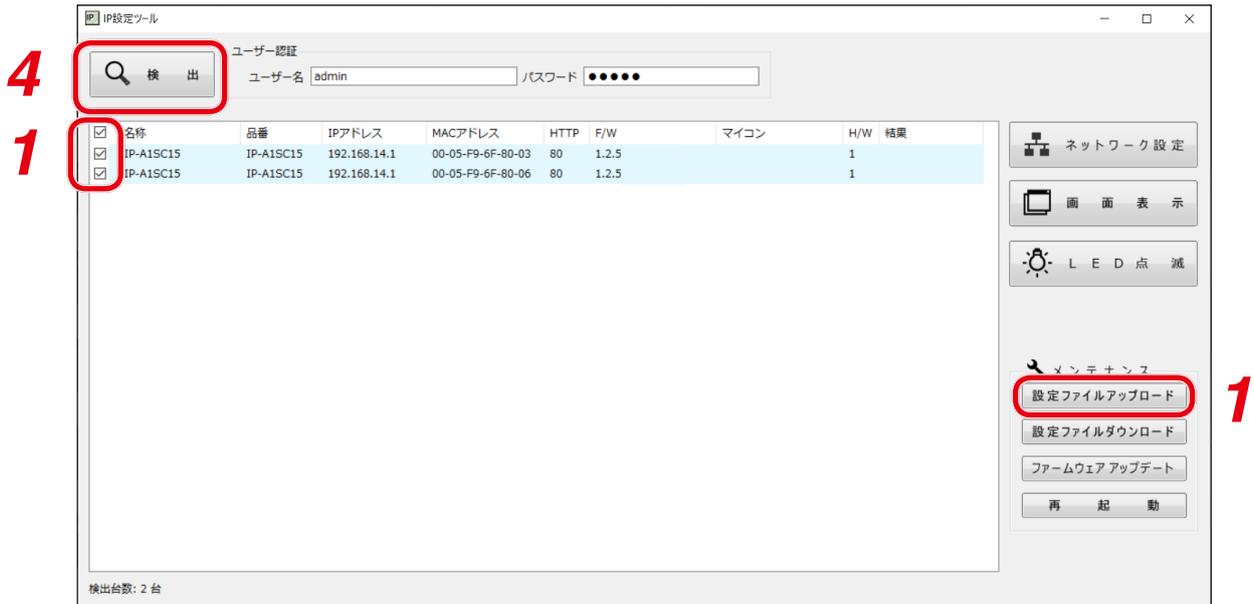
ネットワーク設定が完了しました。

ネットワーク設定画面が閉じて、IP-A1SC15 が自動的に再起動します。

5 検出ボタンをクリックする。

表示画面が更新されます。

■ IP-A1SC15 に設定ファイルをアップロードする



ご注意

放送中にアップロードを行うと、すべての放送が停止します。

1 IP-A1SC15 を選択し、設定ファイルアップロードボタンをクリックする。

ファイル選択画面が表示されます。

2 参照ボタンをクリックして IP-A1SC15 にアップロードする設定ファイル (拡張子「spconf」) を選択する。

ファイル名に使用可能な文字については P. 51 「使用可能な文字」をお読みください。



3 実行ボタンをクリックする。

設定ファイルのアップロードが開始されます。

アップロードが終わると、結果欄に「OK」と表示され、その後に自動的に再起動を開始します。

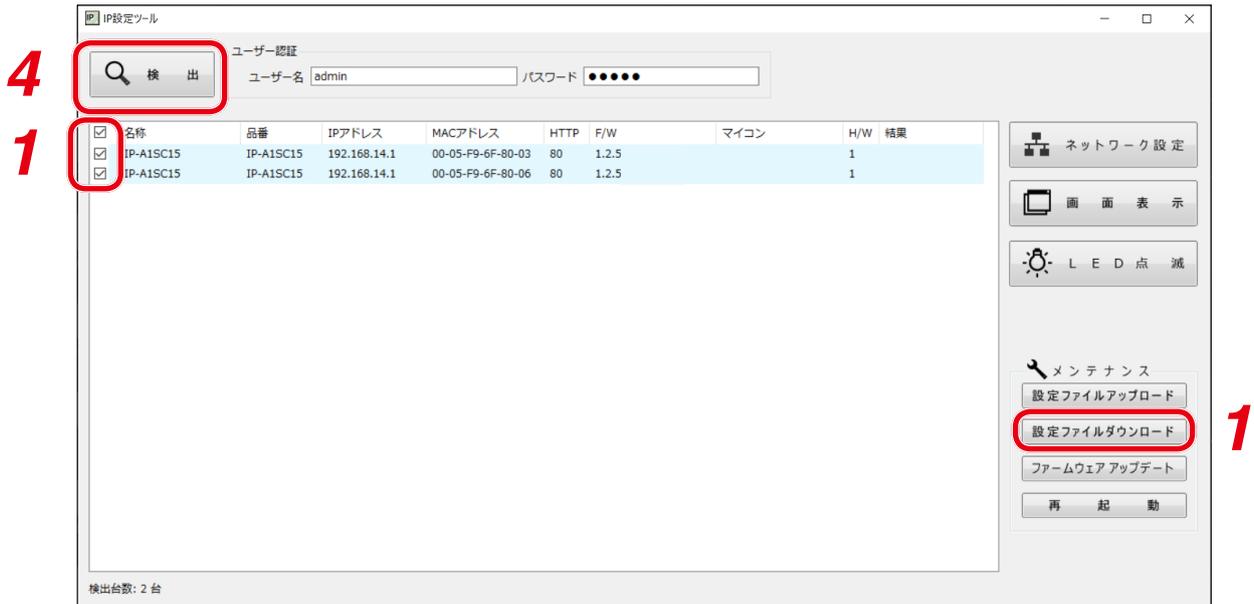
4 検出ボタンをクリックする。

表示画面が更新されます。

ご注意

- 設定ファイルのアップロード中は、再起動や電源の切断を行わないでください。
- アップロード中に再起動や電源の切断が行われた場合、設定ファイルが破損し、正常に起動できなくなるおそれがあります。
- IP-A1SC15 やネットワークの負荷が高い状況では、検出結果リストの結果欄に「応答なし」と表示されることがあります。しばらく待っても結果欄が更新されないときは、再度検出ボタンをクリックしてください。
- 設定ファイルのアップロードにより、音源ファイルも本機に適用されます。ネットワーク設定とユーザー設定は、設定ファイルをアップロードしても本機に適用されず、アップロード前の設定が維持されます。

■ IP-A1SC15 から設定ファイルをダウンロードする



1 IP-A1SC15 を選択し、設定ファイルダウンロードボタンをクリックする。

ダウンロード先のフォルダを選択する画面が表示されます。



2 参照ボタンをクリックしてダウンロード先のフォルダを選択する。

3 実行ボタンをクリックする。

設定ファイルのダウンロードが開始されます。

ダウンロードが完了すると検出結果リストの結果欄に「OK」と表示されます。

保存される設定ファイルのファイル名の拡張子は「spconf」です。

【ご注意】

- 設定ファイルのダウンロード中は、再起動や電源の切断を行わないでください。
- 設定ファイルのダウンロードにより、音源ファイルを含む設定データがダウンロードされます。ネットワーク設定とユーザー設定は、ダウンロードとアップロードによる設定の復元・複製には適用されません。

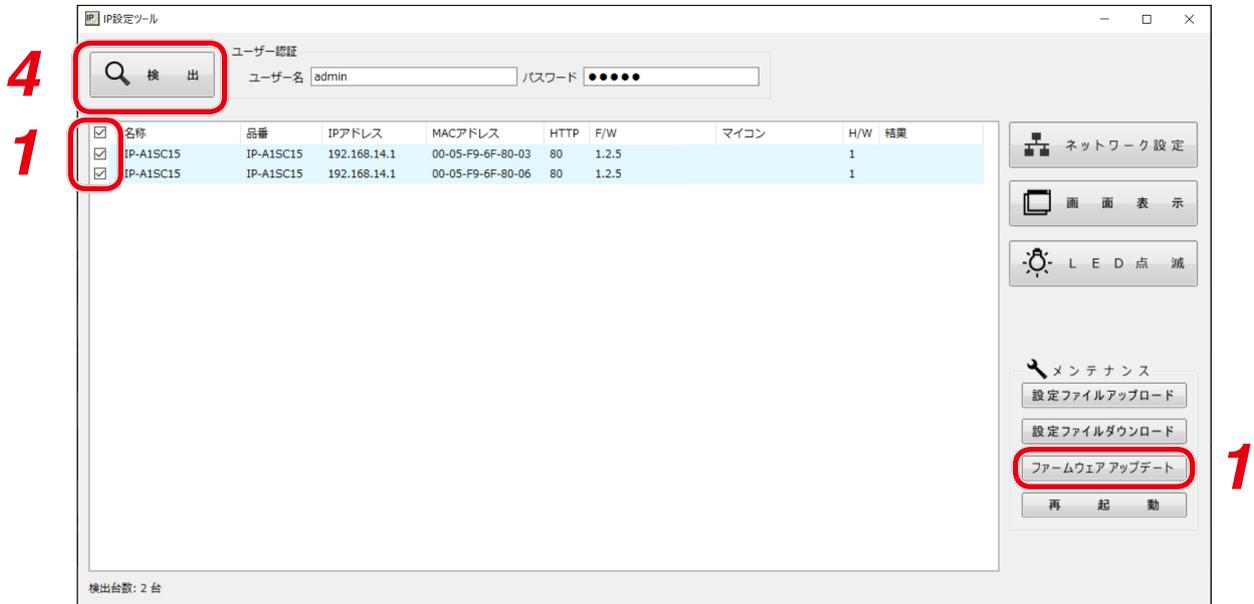
■ ファームウェアをアップデートする

メモ

最新のファームウェアは TOA 商品データダウンロードサイト (<https://www.toa-products.com/>) で品番「IP-A1SC15」を検索してダウンロードしてください。

ご注意

ダウンロードしたファームウェアのファイル名は変更しないでください。



1 ファームウェアをアップデートしたい IP-A1SC15 を選択し、「ファームウェアアップデート」ボタンをクリックする。

ファームウェア選択画面が表示されます。



2 参照ボタンをクリックしてアップデートするファームウェアファイルを選択する。

メモ

ファームウェアのファイル名は、「IP-A1SC15_vxxxx.bin」のように表示されます。「xxxx」はバージョン番号です。

3 実行ボタンをクリックする。

ファームウェアのアップロードが開始されます。

再起動が終わってファームウェアアップデートが完了すると、結果欄に「OK」と表示されます。

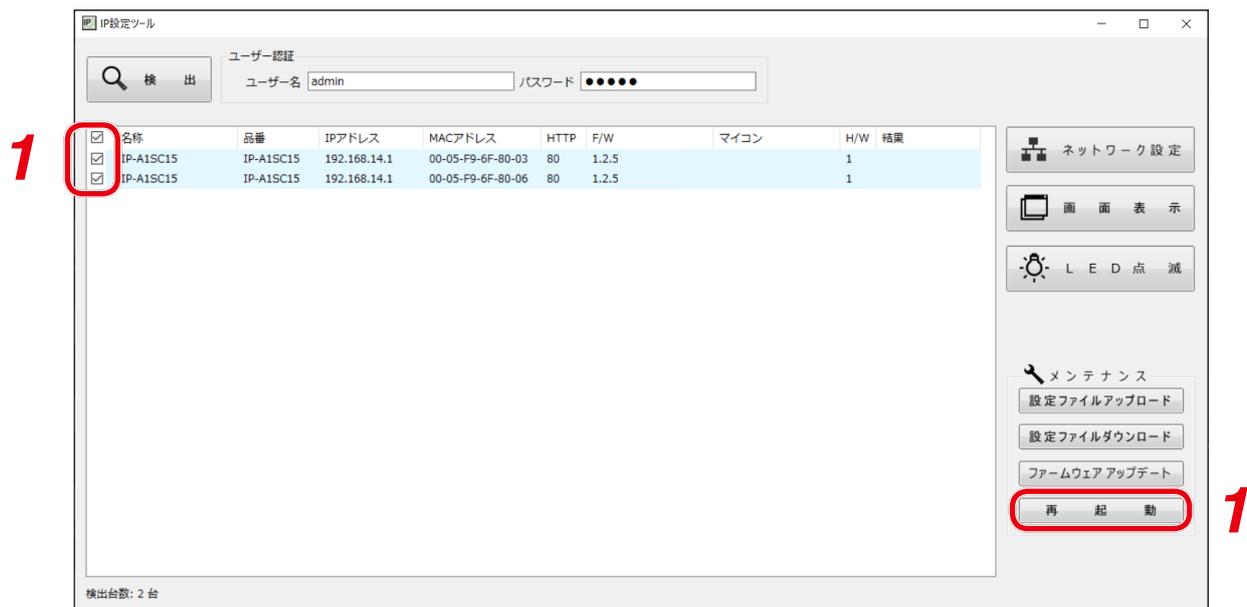
4 検出ボタンをクリックする。

表示画面が更新されます。

ご注意

- ファームウェアのアップデート中は、再起動や電源の切断を行わないでください。アップデート中に再起動や電源の切断が行われた場合、ファームウェアが破損し、正常に起動できなくなるおそれがあります。
- IP-A1SC15 やネットワークの負荷が高い状況では、表示画面の結果欄に「応答なし」と表示されることがあります。しばらく待っても結果欄が更新されないときは、再度検出ボタンをクリックしてください。

■ 再起動する



1 再起動したい IP-A1SC15 を選択し、再起動ボタンをクリックする。
確認画面が表示されます。

メモ

複数の IP-A1SC15 を選択して再起動することもできます。



2 OK ボタンをクリックする。
再起動を開始します。

使用可能な文字

■ 名称、認証 ID、パスワードに使用可能な文字

対象		アルファベット A～Z a～z	数字 0～9	使用できる記号
ログイン画面 (Login)	ユーザー名 (Username)	○	○	× 記号は使用できません
	パスワード (Password)	○	○	
ネットワーク設定画面 (Network)	端末名称 (Terminal Name)	○	○	“-” (ハイフン) “%” (パーセント) “_” (アンダーバー) “@” (アットマーク) “~” (チルダ) “^” (ハット) “!” (感嘆符) “[” “]” (角括弧) “#” (シャープ) “{ ” “}” (波括弧)
SIP 設定画面 (SIP)	SIP サーバーアドレス (SIP Server Address)	○	○	“-” (ハイフン) “.” (ドット)
	ユーザー ID (User ID)	○	○	“-” (ハイフン) “_” (アンダーバー)
	表示名称 (Display Name)	○	○	
	パスワード (Password)	○	○	“-” (ハイフン) “%” (パーセント) “_” (アンダーバー) “+” (プラス) “~” (チルダ) “=” (イコール) “,” (カンマ) “@” (アットマーク) “.” (ドット) “^” (ハット) “!” (感嘆符) “[” “]” (角括弧) “#” (シャープ) “{ ” “}” (波括弧)
	認証 ID (Authentication ID)	○	○	“-” (ハイフン) “_” (アンダーバー)
VMS 放送設定画面 (VMS Broadcasting)	ユーザー名 (Username)	○	○	× 記号は使用できません
	パスワード (Password)	○	○	
パターン設定画面 (Pattern)	パターン名称 (Pattern Name)	○	○	“-” (ハイフン) “_” (アンダーバー)
イベント設定画面 (Event)	SIP 1 ターゲット (SIP 1 Target)	○	○	“-” (ハイフン) “_” (アンダーバー)
	SIP 2 ターゲット (SIP 2 Target)	○	○	“.” (ドット)

ご注意

すべての設定項目において、“スペース” は使用できません。

メモ

IP 設定ツールを使って「名称（端末名称）」を設定する場合に使用可能な文字は、上記「ネットワーク設定画面」の「端末名称（Terminal Name）」と同じ内容です。

■ ファイル名に使用可能な文字

対象		アルファベット A～Z a～z	数字 0～9	使用できる記号
メディア設定画面 (Media)	Media ファイル名 (*wav、*.mp3)	○	○	“-” (ハイフン) “%” (パーセント) “_” (アンダーバー) “+” (プラス) “~” (チルダ) “=” (イコール) “;” (カンマ) “@” (アットマーク) “.” (ドット) “^” (ハット) “!” (感嘆符) “[” “]” (角括弧) “#” (シャープ) “{ ” “}” (波括弧)
メンテナンス画面 (Maintenance)	Config ファイル名 (*spconf)	○	○	

ご注意

すべての設定項目において、“スペース” は使用できません。

メモ

IP 設定ツールによる「設定アップロード」の場合のファイル名に使用可能な文字は、上記「メンテナンス画面」の「Config ファイル名」と同じ内容です。

TOA お客様相談センター	フリーダイヤル (固定電話専用) 0120-108-117	商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所については、TOA ホームページをご確認ください。
商品の内容や組み合わせ、操作方法についてのお問い合わせにお応えします。 受付時間 9:00～17:00 (土日、祝日除く)	ナビダイヤル 0570-064-475 (有料) FAX 0570-017-108 (有料) ※ PHS、IP 電話からはつながりません。	

当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。

TOA ホームページ <https://www.toa.co.jp/>

TOA 株式会社

202111